

令和5年度
(2023年度)

事業報告書



社会福祉法人 八王子市社会福祉協議会

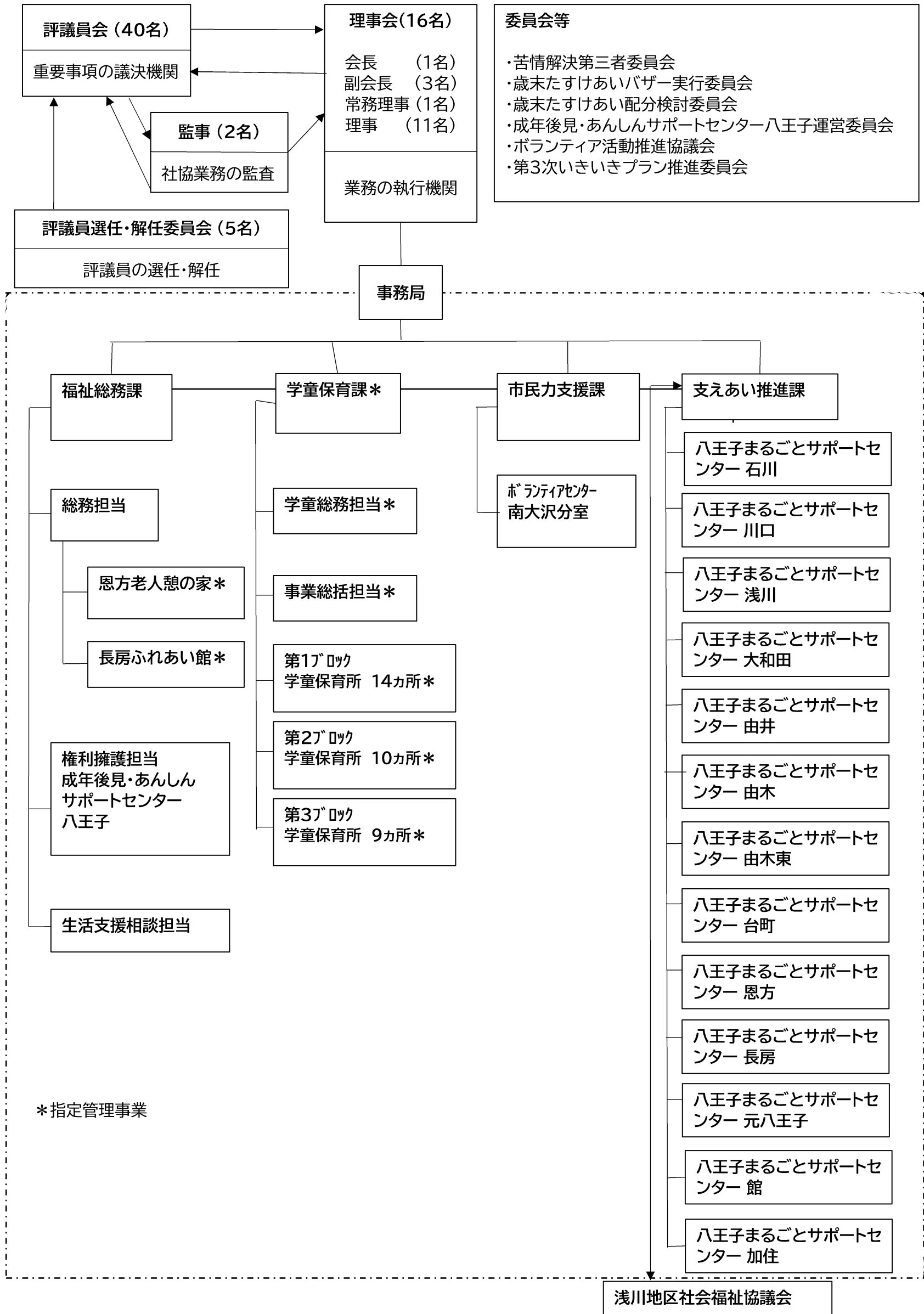
1. 法人運営事業	1
(1) 組織図	
(2) 組織運営	
(3) 監査	
(4) 財務管理	
(5) 委員会等	
(6) 会員募集	
(7) 寄付	
(8) 寄付物品の配分・受領先紹介	
(9) 不要物品等回収による自主財源の確保	
(10) 授賞式	
(11) 民生委員児童委員協議会との連携	
(12) 後援名義の使用承認	
(13) 広報誌「社協だより」発行	
(14) ホームページ等、情報発信の管理	
(15) 実習生の受け入れ	
(16) 浅川地区社会福祉協議会への支援	
(17) 社会福祉法人のネットワーク化	
2. 地域福祉事業	7
(1) 第3次いきいきプラン八王子 八王子市地域福祉推進計画の具現化	
(2) 子ども福祉事業	
(3) 地域子ども支援事業(はちおうじミライ応援団)	
(4) 高齢者福祉事業	
(5) 障がい者福祉事業	
(6) 地域福祉活動支援	
(7) 地域福祉活動団体への助成	
(8) 福祉団体等への助成	
(9) その他地域福祉事業	
3. ボランティア活動推進事業	17
(1) ボランティア相談・活動支援	
(2) ボランティア活動普及・登録推進	
(3) ボランティア講座の開催・学校等への車いす体験学習	
(4) 災害ボランティアセンター事業	
(5) 車いすの貸出し	
4. 高齢者ボランティア・ポイント制度事業	25
5. 重層的支援体制整備事業	25
(1) 相談支援	
(2) 参加支援	
(3) 地域づくりに向けた支援	
6. ういずサービス事業	28

7. 生活福祉資金貸付事業	29
(1) 福祉資金	
(2) 緊急小口資金	
(3) 総合支援資金	
(4) 不動産担保型生活資金	
(5) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金	
(6) 臨時特例つなぎ資金	
(7) 新型コロナウイルス感染症にかかる生活福祉資金特例貸付	
8. 受験生チャレンジ支援貸付事業	31
9. 要支援者個別避難計画事務受託事業	31
10. 福祉サービス総合支援事業	32
(1) 利用者サポート事業	
(2) 地域福祉権利擁護事業	
(3) 財産保全・管理サービス	
(4) 苦情対応等専門相談	
11. 成年後見活用あんしん生活創造事業	34
(1) 成年後見制度の利用相談	
(2) 成年後見人等への支援	
(3) 地域ネットワークの活用	
(4) 法人後見監督	
(5) 法人監督	
(6) 支援検討会	
12. 学童保育事業	37
13. 放課後子ども教室事業	39
14. 歳末たすけあい運動事業	40
15. 恩方老人憩の家管理運営事業	40
16. 長房ふれあい館指定管理運営事業	41
17. 自動販売機設置事業	41
18. 共同募金運動に関する事業	42
(1) 赤い羽根共同募金運動	
(2) 赤い羽根共同募金地域配分	

1. 法人運営事業

(1) 組織図

組織図 社会福祉法人 八王子市社会福祉協議会（令和6年3月31日現在）



(2) 組織運営

理事会（定員16名 現員16名）

開催回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
開催日	6月9日(金)	6月28日(水)	9月14日(木)	11月30日(木)	3月15日(金)
出席理事	14名	14名	15名	12名	15名
出席監事	2名	2名	1名	2名	2名
提出議案数	3件	6件	3件	4件	5件
決議議案数	3件	6件	3件	4件	5件
主要議案	<ul style="list-style-type: none">・ 令和4年度計算書類及び財産目録並びに事業報告の承認・ 社会福祉法人八王子市社会福祉協議会 評議員選任候補者の推薦について・ 補正予算について(4件)・ 令和6年度事業計画(案)の同意について・ 令和6年度予算(案)の同意について				

評議員会（定員40名 現員40名）

開催回	第1回	第2回	第3回	第4回
開催日	6月28日(水)	9月26日(火)	12月14日(木)	3月26日(火)
出席評議員	32名	33名	30名	28名
提出議案数	2件	2件	2件	2件
決議議案数	2件	2件	2件	2件
主要議案	<ul style="list-style-type: none">・ 令和4年度計算書類及び財産目録並びに事業報告の承認・ 補正予算について(3件)・ 令和6年度事業計画(案)の承認について・ 令和6年度予算(案)の承認について			

評議員選任・解任委員会（定員5名 現員5名）

開催回	第1回
開催日	7月11日(火)
出席者数	選任解任委員:5名/理事:1名
主要議案	<ul style="list-style-type: none">・ 評議員の選任について

(3) 監査(定員2名 現員2名)

開催日： 5月29日(月) 内容： 令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）
事業執行状況及び社会福祉事業、公益事業、収益事業の決算についての監査

(4) 財務管理

各種福祉基金や社会福祉事業積立金の資金について、公共債である国債・政府保証債・地方債(都道府県・政令指定都市)を中心に、安全性を第一に効率的運用を図った。

3月末日現在残高

・地域社会福祉基金 696,823,074 円
・八重垣耀子福祉基金 221,741,993 円
・アイバンク福祉基金 18,105,332 円
・社会福祉事業積立金 188,811,426 円 (含む災害ボランティア支援金2,207,109円)
運用益： 5,042,237 円

(5) 委員会等

・苦情解決第三者委員会

委員会において検討する苦情案件がなかったため、開催しなかった。

・成年後見・あんしんサポートセンター八王子運営委員会（現員7名）

開催回	第1回	第2回	第3回	第4回
開催日	6月8日(木)	9月7日(木)	12月7日(木)	3月7日(木)
出席委員数	6名	6名	5名	6名
主要議案	・センター事業報告 ・センター事業計画 ・財産保全・管理サービス事業と地域福祉権利擁護事業の報告 ・市民後見人受任状況について ・法人後見事業について ・市民後見人養成事業について			

ボランティア活動推進協議会 (現員15名)	第1回	第2回	第3回
	7月3日(月)	11月6日(月)	2月20日(火)
出席委員数	15名	9名	13名
主要議案	・令和4年度ボランティアセンター事業報告 ・令和5年度ボランティアセンター事業計画 ・議題「ボランティアセンターの現状と課題について」	・議題「八王子市内におけるボランティア活動の展望について」	・ワールドカフェ 議題「ボランティア活動に関する意見交換」

・いきいきプランに基づき所属横断的に組織された職員による各種委員会

- ① 災害ボランティア活動推進委員会 : 20ページ参照
- ② 広報委員会
効果的な広報について、SNSの活用やホームページのリニューアルについて検討を行った。
- ③ 自主財源確保拡充委員会 : 4ページ参照
- ④ 研修体系策定委員会 : 7ページ参照
- ⑤ 研修委員会 : 8ページ参照
- ⑥ 財務検討委員会

(6) 会員募集

① 会員会費

財政基盤の安定、及び団体PRを目的に、町会・自治会・管理組合等の協力のもと、会員募集を実施した。

令和5年度実績	件数(件)	金額(円)
正会員(500円以上)	10,035	6,090,000
賛助会員(3,000円以上)	174	616,446
特別会員	164	2,175,130
合計	10,373	8,881,576

協力団体:八王子市町会自治会連合会

過去3年間の実績	件数(件)	金額(円)
令和4年度	11,676	10,559,240
令和3年度	13,014	11,256,218
令和2年度	13,626	11,773,350

② 地域福祉応援企業

企業と地域福祉がつながるための取り組みとして、企業向けの会員制度「地域福祉応援企業」を新たに創設し、会員の募集を行った。
商工会議所だよりへの広告掲載、商工会議所会員、やまゆり会員に対し、企業向けご案内チラシを配付した。

会費：30,000円以上/企業

種別	件数(件)	金額(円)	説明
パートナー企業会員	12	381,746円	社協を財政面で支えるとともに、地域福祉活動を実施いただける企業
サポーター企業会員	13	410,000円	社協を財政面で支えていただける企業
合計	25	791,746円	

パートナー企業による地域福祉活動の実施	件数(件)
社会貢献型またはチャリティー型自動販売機の設置	3
福祉に関する従業員向け研修会の実施	4
社協関連広報紙配架スペースの提供	2
募金箱の設置	1
市内福祉団体への活動協力(活動場所提供等)	8
合計	18件

※複数実施あり

・「地域福祉応援企業の集い」実施

地域貢献を行っている企業が、福祉や他の企業の取り組みを知る事で交流を深め、さらなる地域福祉活動の発展に繋げることを目的として実施した。

日時	会場	参加企業数	内容
2月6日	まち・なかギャラリーホール	14	・地域福祉活動についての講演 ・地域貢献活動についての情報交換会

③ 自主財源確保拡充委員会

・会員会費を中心とした自主財源の確保拡充に向け、事務局内に横断的な委員会を設置し会議を行った。

期日	実施状況
年間	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回 5月9日(火)・第2回 6月13日(火)・第3回 9月7日(木) ・第4回 10月27日(金)・第5回 12月15日(金)・第6回 1月19日(金) ○主な協議内容 ・地域福祉応援企業会員証プレート、事業提案プレゼンテーション、地域福祉応援企業のつどい等 ○委員数 職員11名

・「事業提案プレゼンテーション」実施

地域福祉向上を図るための新たな事業に自主財源を活用することを目的として、職員自らが事業提案するプレゼンテーションを行った。

日時	場所	内容
11月16日	職員会館 第三会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・発表数 5グループ ・地域福祉応援大学生パートナー事業(提案職員数3名) ・子育て世代が住みやすいまちづくり(多世代交流事業をきっかけとした地域の担い手づくり)(提案職員数7名) ・桑都で紡ぐ!つながる地域!(提案職員数5名) ・«地域事業活性化助成金»の新規創設について(提案職員数3名) ・不登校、行きしぶり、子育て応援団体連絡会の確立と加盟団体への支援拡大(提案職員数5名)

(7) 寄付

市民から寄せられる寄付金品を受領し、地域福祉事業に活用した。

寄付金

令和5年度実績	件数(件)	金額(円)
一般寄付	152	30,164,181
指定寄付	24	6,220,162
合計	176	36,384,343

過去5年間の実績	件数(件)	金額(円)
令和4年度	122	13,646,934
令和3年度	99	16,442,807
令和2年度	94	16,765,315
令和元年度	164	13,887,692
平成30年度	176	17,442,698

寄付物品

・本会事業に活用した寄付物品

内容	件数	品数	内容	件数	品数
車椅子(新品・中古)	20	36点	文具	7	多数
介護用品	11	多数	手芸用品	8	多数
寝具	1	2点	子ども用品	7	多数
衣類	6	多数	日用品	6	多数
食品関係	10	多数	その他	18	多数

合計94件

(8) 寄付物品の配分・受領先紹介

市民や企業から寄せられる寄付物品を受領し、有効な活用先に分配した。

内容	件数	品数	寄贈先・備考	内容	件数	品数	寄贈先・備考
介護用品	33	多数	特別養護老人ホーム等	手芸用品	11	多数	特別養護老人ホーム等
寝具	2	16	障害者支援施設等	子ども用品	4	多数	児童養護施設等
衣類	9	多数	障害者支援施設等	日用品	4	多数	子ども食堂等
食品関係	87	多数	子ども食堂等	その他	15	多数	八王子市内福祉施設等

合計165件

(9) 不要物品等回収による自主財源の確保

不要になった入れ歯をリサイクルすることにより、資源ごみの再生利用を促進し、地域福祉活動の財源に活用した。市民から寄せられる使用済み切手を売却し、地域福祉活動の財源に活用した。

	令和5年度	令和4年度
入れ歯回収BOX 設置台数(台)	5	5
収益金額(円)	34,000	74,400
切手(円)	0	18,200

・入れ歯回収BOX 設置場所

市役所本庁舎、大横保健福祉センター、東浅川保健福祉センター、南大沢保健福祉センター、恩方老人憩の家

(10) 授賞式

寄付や募金、ボランティア活動等地域福祉推進等に貢献された方々等へ感謝状を贈呈し、感謝の意を表した。

期日	実施内容
<p>・開催日 11月13日(月)</p> <p>・場所 学園都市センター イベントホール</p>	<p>・実施内容</p> <p>①表彰状の贈呈・・・4件 福祉功労者・・・1名 地域福祉の発展向上に多大な貢献をされたことに対し表彰状を贈呈した。 退任理事・評議員・・・3名 永年、理事・評議員として協議会の発展向上のために努められたその功績に対して表彰状を贈呈した。</p> <p>②感謝状の贈呈・・・69名 多額の寄付、物品の寄贈などにより地域福祉向上に貢献されたことと等に対して、感謝状を贈呈した。</p>

種別：自主事業

今年度経費： 207,812 円

前年度経費： 154,541 円

(11) 民生委員児童委員協議会との連携

民生委員児童委員協議会と各種事業を通じて連携を図った。

歳末たすけあいバザーは、令和5年度廃止した

種別： 自主事業 今年度経費： 662,500 円
 前年度経費： 717,000 円

(12) 後援名義の使用承認

地域福祉に貢献する活動を支援し、その振興をはかるため、名義使用の承認を71件行った。

種別： 自主事業

(13) 広報誌「社協だより」発行

社協事業のPR及び情報提供等を行うために年4回発行し、新聞折込等により市民に配布した。

号・発行日	掲載内容(主な記事)
第192号(8面) ・発行日 7月1日 ・発行部数 98,500部	・夏休みボランティア募集 ・災害対応における協定締結団体の紹介 ・令和4年度事業報告 他 ・受験生チャレンジ支援貸付事業貸付金 ・学童保育レポート
第193号(4面) ・発行日 10月1日 ・発行部数 98,250部	・会員会費のご案内 ・恩方老人憩の家、長房ふれあい館文化祭 ・はちおうじミライ応援団 ・成年後見・あんしんサポートセンター八王子からのお知らせ 他 ・学童保育レポート ・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金 ・ういずサービス協力会員募集
第194号(8面) ・発行日 1月4日 ・発行部数 98,300部	・第46回社会福祉施設等手作り作品展示即売会 ・第3次いきいきプラン八王子 ・子ども食堂立上げ支援講座案内 ・成年後見・あんしんサポートセンター八王子からのお知らせ 他 ・授賞式の開催報告 ・学童保育レポート ・はちまるサポート紹介
第195号(8面) ・発行日 3月31日 ・発行部数 98,250部	・民生委員・児童委員による訪問調査 ・歳末たすけあい運動・赤い羽根共同募金活動報告 ・地域福祉応援企業の案内 ・成年後見・あんしんサポートセンター八王子からのお知らせ 他 ・アイバンク福祉基金助成事業募集 ・災害ボランティアリーダー支援金 ・村内ファニチャーアクセス助成事業報告

種別： 自主事業 今年度経費： 4,604,652 円
 前年度経費： 5,373,899 円

(14) ホームページ等、情報発信の管理

ホームページやSNSを活用し、本会の情報発信に努めた。

メールマガジンの発行 3月末購読者数:161件	第57号 7月13日(木)	令和5年度 地域ささえあい助成金 第二次募集 赤い羽根共同募金 地域配分(B配分)の受付方法
	第58号 10月1日(日)	赤い羽根共同募金が始まります。 赤い羽根共同募金 地域配分(B配分)の受付方法 赤い羽根共同募金 全都配分(A配分)の受付方法
	第59号 12月5日(火)	歳末たすけあい募金運動が始まります。 赤い羽根共同募金 全都配分(A配分)の受付について 令和4年度 歳末たすけあい募金の助成金の報告書 提出のお願い 赤い羽根共同募金 地域配分(B配分)報告書の 提出について

種別： 自主事業

(15) 実習生の受け入れ

福祉活動の推進に必要な人材の養成及び確保を図るため、社会福祉士を目指す学生が国家資格を取得するのに必須である実習を受け入れ、プログラムを作成し指導を行った。

期 間	受入大学	人数
8月1日(火) ~ 9月1日(金)	法政大学、創価大学、都立大学	6人
2月5日(月) ~ 2月15日(木)	法政大学、創価大学、都立大学	6人

・今年度手数料収入：
349,800 円
・前年度手数料収入：
378,400 円

(16) 浅川地区社会福祉協議会への支援

浅川地区社会福祉協議会の活動(活動内容は以下のとおり)に対し助成した。

- ・ 毎月第4火曜日に子育て支援「ひよこクラブ」を開催
- ・ 4月に町会へ回覧を依頼し参加者を募り、5月にポッチャ教室を開催
- ・ 11月に地区社協委員向け研修会として健康測定会を実施
- ・ ホームページによる情報発信
- ・ 5月と12月に広報誌「お元気ですか・・・あさかわ福祉」を発行
- ・ 浅川地域内の小学校・中学校の車いす体験学習への協力
- ・ 車いすの貸出し業務、ボランティア保険の受付等
- ・ フードパントリー(毎月第2水曜日)の実施

種別： 自主事業 今年度助成金額： 1,300,000 円

(17) 社会福祉法人のネットワーク化

市内社会福祉法人が分野の垣根を越えて連携し、地域の課題に即した取組みを推進するためのネットワークの構築について、事務局内で今後のすすめ方を検討した。

2. 地域福祉事業

(1) 第3次いきいきプラン八王子 八王子市地域福祉推進計画の具現化

① 第3次いきいきプラン八王子推進委員会

地域福祉推進計画を着実に実行するために、計画の進捗状況の確認を行った。計画策定から3年を経過しており本会の事業受託状況等が変化していることから、計画内容の見直しを行い、改定内容を改定版として集約した。

開催回	第1回	第2回
開催日	8月8日(火)	2月19日(月)
出席委員数	9名	6名
主要議案	・ 第3次いきいきプラン八王子-八王子市地域福祉推進計画-経過報告等について	

種別： 補助事業 今年度経費： 128,870 円
前年度経費： 148,825 円

② 自己啓発支援

いきいきプラン社協発展・強化計画の人材育成方針に基づき職員に対して自己啓発助成を行い自主研修を支援した。

資格取得のための自己啓発助成金の支給、及び対象となる研修の受講のために必要な特別休暇の付与により、職員の自己啓発を支援した。

<自己啓発研修支援助成金>	種別： 自主事業
研修区分：社会福祉関係研修(社会福祉士・精神保健福祉士等)	今年度経費： 110,540 円
助成数： 4 件	前年度経費： 82,070 円

③ 研修体系策定委員会(委員数 職員6名)

いきいきプラン社協発展・強化計画に基づき、人材育成方針・研修体系や職層ごとに必要な研修等について、主査職を中心に適宜検討した。

種別： 自主事業

④ 研修委員会

内部研修の充実に向け、事務局内に横断的な委員会を設置し会議を行った。

期日	実施状況
年間	・第1回 6月29日(木)・第2回 9月5日(火) ○主な協議内容 ・令和5年度・6年度の研修実施内容について 等 ○委員数 職員9名

(2) 子ども福祉事業

① 子育てサロン等団体支援

町会や民生委員、ボランティアグループ等、地域住民が主催する「子育てサロン」等を支援し、住民主体の地域福祉活動の推進を図った。

・支援内容

・活動実績及び支援金額

①支援金の交付	運営経費:上限額2万円	令和5年度	令和4年度
	準備経費:上限額3万円(1回のみ)	子育てサロン等団体数	13団体
②活動の総合相談・情報提供・研修・実施団体相互の連絡調整		10団体	

※助成金額の内容については(8)福祉団体等への助成⇒③地域の居場所づくり応援事業に記載

種別: 自主事業

② 施設児童プール招待

新型コロナウイルス感染症対策のため、午前・午後の2部に分けて実施した。今年度は4年ぶりに全5施設が参加することができた。

開催日・場所	実施状況														
・実施日 8月7日(月) ・場所 陵南プール(東浅川町31)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>こどものうち八栄寮</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>エス・オー・エスこどもの村</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>武蔵野児童学園</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>リフレここのえ</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>今良学舎</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>88</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	合計	こどものうち八栄寮	22	エス・オー・エスこどもの村	20	武蔵野児童学園	17	リフレここのえ	12	今良学舎	17	合 計	88
施設名	合計														
こどものうち八栄寮	22														
エス・オー・エスこどもの村	20														
武蔵野児童学園	17														
リフレここのえ	12														
今良学舎	17														
合 計	88														

種別: 自主事業

今年度経費: 399,679 円

前年度経費: 380,823 円

③ ひとり親家庭高尾山招待

生活保護受給中の母子(父子)世帯で子どもが中学3年生までの世帯を高尾山へ招待し、親子で楽しい一日を過ごしてもらうことを目的に実施。

開催日・場所	実施状況									
・開催日 6月1日(木) \ 8月31日(木) ・場所 高尾山	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>優待券提供世帯数</td> <td>52</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>優待券提供者数</td> <td>143</td> <td>140</td> </tr> </tbody> </table> ・協力企業: 高尾登山電鉄株式会社 (「ケーブルカー・リフト優待往復乗車券・自然動植物園入園券」の無償提供)		令和5年度	令和4年度	優待券提供世帯数	52	50	優待券提供者数	143	140
	令和5年度	令和4年度								
優待券提供世帯数	52	50								
優待券提供者数	143	140								

種別: 自主事業

今年度経費: 122,474 円

前年度経費: 111,077 円

④ 子どものための食品配付

王将フードサービス(餃子の王将)にて、夏休み、冬休み、春休みの期間中に子どもたちへお弁当を無料配付を行うため、地域子ども支援事業登録団体のネットワークを活用しメーリングリストで配信、また児童養護施設へ呼びかけを行った。

	夏休み期間	冬休み期間	春休み期間
配付期間	8月2日～8月10日 8月21日～8月31日	12月26日～12月28日 1月5日～1月14日	3月27日～4月6日
個数	1210食	520食	450食
配付先	13団体	6団体	6団体

種別:自主事業

⑤ 子どもの居場所団体への活動用品支給事業

地域子ども支援事業登録団体や子育てサロン等、希望する19団体へ活動用品782点を配布した。また、13団体に図書カード266,500円分配布した。

配布団体		配布団体	
1	start up あさひ塾	11	ぼまるのおうち
2	いずみの森クラブ	12	一般社団法人子ども食堂カフェ北野
3	まちの図書室・まちの保健室おさんぽ	13	ママのしゃべりば～つながる～
4	すずらん食堂	14	子育てサロン「かたくらっこ」
5	なかよし子ども食堂	15	出張ひまわりハウス～ぽっけ～
6	ほいっぷ食堂	16	八王子冒険遊び場の会
7	良い子食堂	17	オリーブみらい
8	城山かわせみ塾	18	まほうのほうき
9	認定特定非営利活動法人八王子つばめ塾	19	大きなくりの木のしたで
10	由井勉強お助け教室	種別:自主事業	

今年度経費:803,574円
前年度経費:789,075円

⑥ 市区町村域ネットワーク支援助成事業(新規)

特定非営利活動法人全国こども食堂支援センター・むすびえからの助成金を一部活用して、子どもたちの様々な居場所を子どもをはじめ子育て家庭、地域社会に周知し、地域社会全体で子どもを育むまちづくりの推進を図った。

・パンフレットの作成

作成物:はちおうじ子どもの居場所マップ(両面三つ折りフルカラー)

印刷部数:10,000部

配布先:子どものしあわせ課、子育て支援課、教育総務課、各小・中学校(108校)、福祉政策課、生活自立支援課、児童館12カ所、子ども家庭支援センター6カ所、親子ふれあい広場6カ所、親子つどいの広場5カ所、若者総合相談センター、地域子ども支援事業登録団体(53団体)、はちまるサポート13カ所、八王子社協窓口7カ所、民生・児童委員全20地区、市内幼稚園・保育園等177園、市内学童保育所、八王子市立小学校新1年生(70校)、子どもの居場所マップ掲載団体 他
この他、子どもの居場所見本市でも来場者に配布。

・子ども・子育てフォーラムの開催

期日	実施状況
・開催日 1月28日(日)	講演「ハッピーな子育てができる地域づくり～今私たちにできること～」 講師:NPO法人ファザーリング・ジャパン理事 高祖 常子氏
・場所 学園都市センター 11階イベントホール	参加者:112名

・子どもの居場所 見本市の開催

八王子市内における子どもの居場所団体の活動紹介及び団体間の交流促進、市民への普及啓発を目的に、展示パネルでの活動紹介、またどなたでも気軽に参加できるような遊び場のブースを設置した。午後からは、「地域の子どもの居場所」をテーマに講演をしていただいた。

来場者数	350人	内訳	展示協力団体	16団体
協力団体	20団体		子どもの遊び場協力団体	3団体
			駄菓子屋協力団体	1団体

講演会

参加者数	講演会名	講師
70人	地域の子どもの居場所	認定NPO法人全国こども食堂支援センターむすびえ 理事長 湯浅 誠氏

種別:自主事業

今年度経費 625,058円

(3) 地域子ども支援事業(はちおうじミライ応援団)

地域ネットワークを形成し、子どもにとって身近で利用しやすい支援体制を整備することを目的に八王子市より事業を受託(令和4年度新規)。

地域の中で子どもの居場所の提供、食事の提供、学習支援などの地域の子どもの支援活動を行う団体間の連携を促すとともに、情報発信等により子どもへの支援環境の充実を図った。

・登録団体(令和6年3月末日):55団体	内訳	子ども食堂	44
		無料塾	6
		居場所	2
		フードバンク	3

・相談対応

ボランティアセンターに地域子ども支援事業の事務局を置き、登録団体や市民からの相談に対応した。

団体からの相談内容

- ・ボランティアについて
- ・活動資金について
- ・食材等の物品調達について
- ・安全衛生管理について
- ・活動状況について
- ・メール一斉配信について

市民からの問合せ内容

- ・立上げ相談について
- ・ボランティア活動希望
- ・寄付支援の相談
- ・子ども居場所団体の活動状況について
- ・フードドライブについて
- ・パンフレットについて
- ・子ども食堂での調理について
- ・子ども食堂立上げ支援講座について
- ・食堂に来られた方からの苦情・保険について
- ・児童に関する問い合わせ

・情報の発信

事業専用ホームページ(はちおうじミライ応援団ホームページ <http://hachioji-mirai.com/>)を作成、管理・運営を行った。

(掲載内容)

- ・登録団体の活動情報
- ・各団体による子ども食堂等開催カレンダーの掲載
- ・食材、物品、活動場所の提供や寄付の呼びかけ

はちおうじミライ応援団ホームページからの問合せ	11件	内訳	ボランティア活動希望	7件
			子どもの居場所団体の活動の紹介	2件
			寄付支援の相談	2件

・運営による情報提供や情報発信

登録団体に対して、行政や民間団体等の助成金情報・寄付情報、フォーラムや講座等のご案内などをメールリストにて一斉配信し情報共有した。

また、助成金申請にかかる推薦書の作成について依頼に基づき適時、対応した。

情報提供・情報発信	81件	発信元	行政	4件
			民間助成団体	1件
			中間支援団体	74件
			事業登録団体	2件

・事業紹介パンフレットの作成

作成物: はちおうじミライ応援団活動MAP(A3判両面フルカラー)

印刷部数: 2700部

配布先: 子どものしあわせ課、子育て支援課、教育総務課、各小・中学校(108校)、福祉政策課、生活自立支援課、児童館12カ所、子ども家庭支援センター6カ所、親子ふれあい広場6カ所、親子つどいの広場5カ所、若者総合相談センター、地域子ども支援事業登録団体(44団体)、はちまるサポート12カ所、八王子社協窓口7カ所、民生・児童委員全20地区、市内幼稚園・保育園等177園、市内学童保育所、市民センター18カ所 他

この他、各登録団体が主催するイベント等でもパンフレットを配布

・登録団体との連絡会の開催

連絡会(年4回)

回数	開催日	開催方法	参加者数
第1回	5月28日(日)	オンライン	58名
第2回	7月29日(土)	オンライン	43名
第3回	11月12日(日)	対面	45名
第4回	3月2日(土)	オンライン	37名

・登録団体向け研修会の開催

研修会(年2回)

回数	開催日	開催方法	参加者数	研修内容	講師
第1回	5月28日(日)	オンライン	58名	食品衛生	八王子市保健所生活衛生課 食品衛生担当職員
第2回	11月12日(日)	対面	43名	虐待防止	杏林大学保健学部健康福祉学科教授 加藤 雅江氏

・子ども食堂の立上げ支援の講座の実施

初めて市民向けの講座「子ども食堂の立上げ支援講座」を子ども食堂関係者と連携しながら開催した。

回数	開催日	開催場所	団体活動紹介	参加者数
第1回	8月26日(土)	南大沢市民センター 会議室1	石川子ども食堂 こすもす・だれでも食堂 バラエティクラブ	58名
第2回	2月18日(日)	エスフォルタアリーナ八王子 会議室A	高尾の森ふれあい食堂 ほいっぷ食堂 らみい子ども食堂	43名

種別: 市委託事業

今年度経費: 4,658,000 円

前年度経費: 4,658,000 円

(4) 高齢者福祉事業

八王子市高齢者活動コーディネートセンター(通称:八王子センター元気)が主催するむかし若ものふれあい作品展への協賛として、会場費の助成金交付と車椅子の物品貸出により支援した。

種別: 自主事業

今年度経費: 48,000 円

前年度経費: 48,000 円

(5) 障がい者福祉事業

① 手話通訳協力者・要約筆記協力者派遣

聴覚障害者等で社会生活を送る上でコミュニケーションに困っている方に対し、手話通訳協力者または要約筆記協力者を派遣することにより、聴覚障害者等の福祉の増進を図ることを目的とする。

・登録協力者		(単位: 人)		・派遣回数		(単位: 件)	
登録 協力者数	手話 要約	令和5年度	令和4年度	派遣件数	(再掲) 遠隔通訳	令和5年度	令和4年度
		38	35			派遣件数	(再掲) 遠隔通訳
		18	21				
学校・教育関係	手話	126	0	123	0		
	要約	12	0	16	0		
病院・医療関係	手話	783	1	773	8		
	要約	9	0	23	2		
会社・仕事関係	手話	11	0	19	0		
	要約	0	0	0	0		
契約(手続き) 関係	手話	4	0	13	0		
	要約	0	0	0	0		
その他・ 各種相談	手話	259	2	270	0		
	要約	8	0	7	0		
八王子市主催 事業	手話	132	0	76	0		
	要約	69	0	40	0		
団体派遣	手話	104	0	82	0		
	要約	100	0	74	0		
合 計	手話	1,419	3	1,356	8		
	要約	198	0	160	2		
年間合計件数				1,617	(3)	1,516	(10)

・研修会の開催

<手話通訳協力者研修会>

12月2日(土)	意思疎通支援をめぐる現状と課題と少し先の未来	二神麗子氏(対面)
12月2日(土)	実技(読み取り通訳)	新中理恵子氏(対面)
12月23日(土)	読み取り通訳練習①	野口岳史氏(対面)
12月23日(土)	読み取り通訳練習②	野口岳史氏(対面)

<要約筆記協力者研修会>

開催日	学習内容	講師
10月28日(土)	場面に応じた情報保障	吉田弘子氏(対面)
10月28日(土)	チーム力アップに向けてⅡ	森井美幸氏(対面)
12月2日(土)	意思疎通支援をめぐる現状と課題と少し先の未来	二神麗子氏(対面)
1月27日(土)	意図を聞きつかむ・意図を伝える	森井美幸氏(対面)

・懇談会の開催

手話通訳協力者・要約筆記協力者派遣事業の発展を目的に、八王子市、聴覚障害者団体、及び協力者と懇談会等を開催した。

開催日	会場	内容
7月20日(木)	長房ふれあい館	前年度派遣実績報告、団体間の情報交換(六者懇談会)
9月4日(月)	ボランティアセンター	要約筆記協力者の会、障害者福祉課との懇談
10月26日(木)	ボランティアセンター	手話通訳協力者の会との懇談
12月18日(月)	ボランティアセンター	友の会、要約筆記協力者の会と新規登録に関する懇談
3月21日(木)	ボランティアセンター	手話通訳協力者の会、障害者福祉課との懇談

・手話通訳協力者・要約筆記協力者の頸肩腕障害予防を目的とした健診の実施

受診期間	受診者数	依頼先
1月、2月	7名	日本予防医学協会

・手話通訳協力者の会への助成(自主事業)

学習会経費(50,000円)の助成

種別: 市委託事業

今年度経費: 16,118,100 円

前年度経費: 13,894,100 円

② 障がい者通所施設等整備費補助

(令和5年度申請なし)

③ アイバンク福祉基金助成

「アイバンク福祉基金」を財源とし、視覚・聴覚障害者福祉の発展を図るため、事業に対して費用を助成した。

助成団体	助成事業	助成金額(円)
八王子要約筆記サークル そらの会	「聞こえと要約筆記の啓発講座」 開催事業	150,000

種別: 自主事業

今年度経費: 150,000 円

前年度経費: 300,000 円

④ 中央競馬馬主社会福祉財団助成

NPO法人施設の申請に対して、意見書を交付した。

期日	申請団体	申請対象事業
5月	特定非営利活動法人 ここかまど かまどっちゃ	福祉車両の購入

⑤ 視覚障がい者貸出しUSB等の配布

視覚障害者福祉の発展を図るために、支援団体に対し貸出用物品等を配布した。

期日	助成団体	配布物品	金額(円)
7月	八王子音訳の会「灯」	USB	40,961
	南大沢音訳の会 こだま	CD-R	

種別: 自主事業

今年度経費: 40,961 円

前年度経費: 26,325 円

⑥ 福祉まつり、ふれあい運動会、手作り作品展への支援

・第39回福祉まつり 開催日 5月20日 (土) 場所 西放射線ユーロード	市内の社会福祉施設・団体を利用している人々と地域の住民とが、ふれあいを持ちながらお互いを理解し、より良い関係を築けるようなまちづくりを目的として、福祉関係団体が手作り作品・食品などの販売、手話等体験を行った。 助成金額: 100,000 円
・第38回ふれあい運動会 開催日 10月7日 (土) 場所 富士森陸上競技場	障害者やその家族が、競技を介してボランティアや一般市民とふれあい、障害者理解が深まることを目的とし開催した。 ・主催: 第38回ふれあい運動会実行委員会 ・参加施設・団体数: 20施設、協力13団体 助成金額: 400,000 円
・第46回手作り作品展 開催日 2月29日 (木) ~ 3月2日 (土) 場所 イーアス高尾 そよかぜ広場	市内の社会福祉施設及び団体の利用者やボランティアによる手作り作品の展示即売を行った。 ・主催: 第46回手作り作品展実行委員会 ・参加施設・団体数: 28団体 ・協力: イーアス高尾 助成金額: 230,000 円

⑦ 第37回 障害者文化展入賞者への賞贈呈

・社会福祉協議会会長賞 (木馬工房 池田達彦氏)

・赤い羽根八王子地区協力会賞 (木馬工房 川村由香氏)(八王子東特別支援学校 生徒)

種別: 自主事業

今年度経費: 15,000 円

前年度経費: 10,000 円

(6) 地域福祉活動事業

15地区の住民協議会が自主的に行う地域福祉活動を支援するため、助成金を交付した。
 (助成金額基準は前年度の住民協区域で支援いただいた会員会費の15%を還元している)

住民協名	長房地域住民協議会	元八王子地域住民協議会	川口やまゆり住民協議会
助成金額	32,000円	33,000円	120,000円
助成内容	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(広報活動)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(広報活動)
住民協名	中野地域住民協議会	石川地域住民協議会	南大沢市民センター住民協議会
助成金額	52,000円	34,000円	助成なし
助成内容	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)	
住民協名	子安地域住民協議会	浅川地区住民協議会	由井西部地域住民協議会
助成金額	39,000円	78,385円	69,000円
助成内容	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(広報活動)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(広報活動)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)
住民協名	大和田地域住民協議会	台町市民センター住民協議会	恩方地区住民協議会
助成金額	13,000円	169,000円	32,000円
助成内容	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(広報活動)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)
住民協名	由木中央住民協議会	北野地区住民協議会	横山南住民協議会
助成金額	27,000円	58,000円	55,000円
助成内容	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)
住民協名	由木東住民協議会	加住地区住民協議会	種別: 自主事業
助成金額	助成なし	58,000円	
助成内容		福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)	今年度経費: 869,385 円 前年度経費: 931,000 円

(7) 地域福祉活動団体への助成

前年度に寄せられた歳末たすけあい募金のうち、市内で地域福祉活動を実施している団体等からの申請に基づき、助成金を交付した。

期日	実施状況		
・地域ささえあい助成 4月27日(木) 10月31日(火)	助成団体	団体	助成金額(円)
	ボランティア団体・NPO法人等 (地域ささえあい助成)	16	1,545,000
・当事者団体助成 6月28日(水)	障害または難病等の当事者団体 (当事者団体助成)	8	310,000
	合計	24	1,855,000

種別: 自主事業

今年度経費: 1,855,000 円

前年度経費: 2,386,840 円

(8) 福祉団体等への助成

① ㈱村内ファニチャーアクセス社会福祉団体等助成

㈱村内ファニチャーアクセスからの寄付をもとに、社会福祉活動団体の物品・備品等購入費用に対し、助成金を交付した。

助成団体	助成事業	助成物品	助成金額(円)
社会福祉法人 落の会 障害福祉サービス 事業所 ひのき工房	車両整備事業	軽自動車	657,000
八王子自助具工房 フレンズ	厨房用業務設備機器整備事業	自助具製作等に使用する電気溶接、溶断及び3dプリンター等の作業場設置事業	343,000
合 計			1,000,000

※選定委員会： 11月30日開催

種別： 自主事業

今年度経費： 1,000,000 円

前年度経費： 1,000,000 円

② 八王子・高尾・南大沢遊技場組合助成

八王子・高尾・南大沢遊技場組合からの寄付をもとに、社会福祉活動団体が行う事業に対し助成金を交付した。
・令和3年度～令和5年度継続助成

助成団体	助成事業	助成金額(円)
元ハマルシェ実行委員会	第2回元ハマルシェの開催	500,000
合 計		500,000

※選定委員会：令和3年 2月19日選定委員会において、毎年申請内容を審査のうえ、3年間(令和3年～令和5年度)継続助成することに決定。

種別： 自主事業

今年度経費： 500,000 円

前年度経費： 500,000 円

③ 社会福祉活動を行う団体等への一般助成

助成団体	助成内容	助成金額(円)
八王子市シニアクラブ連合会	協力団体事務交付金	80,000
民生委員児童委員協議会	中学生社会福祉意見発表大会費	90,000
合 計		170,000

種別： 自主事業

今年度経費： 170,000 円

前年度経費： 160,000 円

④ 地域の居場所づくり応援助成(ほっと助成)

地域の居場所を提供し、交流、生きがいづくり、相談、情報等を行う団体に対して助成を行った。

① 支援金の交付

運営経費：上限額2万円 準備経費：上限額3万円(1回のみ)

地域づくり応援助成団体	13団体		令和5年度	令和4年度
	運営経費支援金額		355,826円	232,843円
準備経費支援金額		60,000円	60,000円	
合 計			415,826円	292,843円

種別： 自主事業

今年度経費： 415,826 円

前年度経費： 292,843 円

(9) その他地域福祉事業

① 法外援護

急病となった者又は金銭紛失等により旅費等に困窮した者に対する支援を八王子市生活自立支援課を通じて行った。

内容	令和5年度	令和4年度
	金額(円)	金額(円)
交通費等	397,000	544,100

種別：自主事業

今年度経費： 397,000 円

前年度経費： 544,100 円

② 無縁仏の供養

八王子市緑町霊園内において戦災死没者並びに行旅死亡人等の無縁仏の供養を行った。

※協力：八王子市シニアクラブ連合会第7支部・第3支部

期日	7月18日(火)	9月21日(木)	3月21日(木)
内容	盆の法要	秋の彼岸の法要	春の彼岸の法要
参加者	40	70	40
場所	緑町霊園内万福寺	緑町霊園内万福寺	緑町霊園内万福寺

種別：自主事業

今年度経費： 81,325 円

前年度経費： 78,600 円

③ ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

「高等職業訓練給付金」を受給するひとり親家庭の世帯に対して「ひとり親家庭高等職業訓練促進資金」貸付の借入申し込み手続き事務を行った。

種別	受付件数	
	令和5年度	令和4年度
入学準備金	6	8
就職準備金	6	6
住宅支援資金	0	3
合計	12	17

種別：東社協委託

今年度経費： 40,000 円

前年度経費： 85,000 円

3. ボランティア活動推進事業

(1) ボランティア相談・活動支援

① ボランティア相談

地域福祉の推進の一環として、ボランティア活動してみたい方やボランティア活動の支援を望む方からの相談を受け付け、ボランティア登録や活動紹介等のボランティアコーディネートを実施した。

・ボランティア相談業務

ボランティア相談員4名によりボランティア活動に関する相談・登録及び、施設や地域のボランティア要請に対しコーディネートを実施した。

相談員活動回数： 延べ 217 回

相談員活動費合計： 659,733 円

ボランティア要請に対する対応状況 (単位:件)

	令和5年度		令和4年度	
	受付件数	対応件数	受付件数	対応件数
ボランティアセンター	202	179	120	110
南大沢分室	82	70	53	25
はちまるサポート	石川	2	1	12
	川口	5	1	7
	浅川	11	6	12
	大和田	12	10	9
	由井	0	0	7
	由木	7	0	7
	由木東	4	4	2
	台町	12	9	10
	恩方	2	2	4
	長房	1	1	3
	元八王子	7	5	1
	館	7	5	0
	加住	0	0	
合計	354	293	247	182

ボランティア登録者数(年度末現在)

登録区分	令和5年度	令和4年度
個人登録 登録者数	371	309
団体登録 団体数	102	121
	登録者数	1,700
総登録者数	2,071	2,061

【参考】把握ボランティア活動者数(年度末現在)

区分	令和5年度		令和4年度	
	把握人数	把握団体数	把握人数	把握団体数
個人ボランティア数	6,799		7,753	
主目的がボランティア活動	4,157	267	4,280	263
主目的がボランティア活動以外	6,467	308	28,747	297
合計	17,423	575	40,780	560

・相談員定例会

ボランティア相談員のコーディネート技術の向上や情報共有を目的とし、事例検討や意見交換を行った。

開催回数： 毎月1回 計12回

・相談員学習会

ボランティア相談員が活動する中で地域の活動団体への理解を深めるため、関心の高い団体を訪問し学習会を行った。

開催日：7月12日

訪問場所：特定非営利活動法人ならはらの森 なかの学舎

・ボランティア入門講座

新たにボランティア活動を始めたい人へ向けてボランティア入門講座を行った。

ボランティアについての基礎知識、ボランティア相談員との懇談会、活動先紹介を行った。

開催日：7月19日

参加者：6名(ボランティア希望者 2名 ボランティア相談員4名)

高齢者ボランティアポイント制度及び八王子でくたくポイント登録者を対象とした講座は4回開催した。

開催日：6月20日

参加者：16名(ボランティア希望者 14名 ボランティア相談員2名)

開催日：9月13日

参加者：12名(ボランティア希望者 10名 ボランティア相談員2名)

開催日：11月13日

参加者：14名(ボランティア希望者 2名 ボランティア相談員2名)

開催日：2月9日

参加者：11名(ボランティア希望者 9名 ボランティア相談員2名)

・ゴミ拾いボランティア

ボランティア活動へのきっかけ作りを目的にボランティアセンター周辺でゴミ拾いボランティアを行った。

開催日・参加者数:5月24日・7名、7月26日・11名、8月9日・11名、8月30日・14名、9月27日・10名
11月22日・9名、1月24日・8名

種別: 市補助事業 今年度経費: 2,972,401 円
前年度経費: 3,504,251 円

② ボランティア活動支援

ボランティア登録団体の活動促進を図ることを目的に、ボランティア活動に必要な経費の助成を行った。

・ボランティア団体等への助成

助成団体数: 68団体 種別: 市補助事業 今年度経費: 698,985 円
助成総額: 698,985 円 前年度経費: 695,845 円

③ 超高齢社会に生きるボランティア実践講演会

昭和55年度より公益財団法人毎日新聞東京社会事業団との共催により実施している。地域福祉の大切さ、ボランティアと地域の関わりについて学ぶボランティア講座を開催。本年度も、住民主体による地域福祉推進の一環として、市民の皆さんのボランティア活動や地域活動への参画・参加を促進するため、ボランティア講座を開催した。

期日	実施状況
・開催日 3月14日(木) ・場所 八王子市生涯学習センター (クリエイトホール)	講演「地域の助け合い活動～高齢者の社会参加について～」 講師:東京都立大学 人文社会学部人間社会学科 准教授 室田信一 氏 参加者:123名

種別: 自主事業 今年度経費: 50,000 円
前年度経費: 50,000 円

④ ボランティア保険申込受付

ボランティア活動に必要なボランティア保険の加入申込受付を行った。

加入者数(年度末現在) (単位:人)			申込金額 (単位:円)		
	令和5年度	令和4年度		令和5年度	令和4年度
加入者数	4,271	4,999	申込み金額	1,759,000	2,044,600
種別: 東社協委託事業			今年度手数料収入:	122,543 円	
			前年度手数料収入:	105,378 円	

(2) ボランティア活動普及・登録推進

① 市民センターまつり等イベントへの参加

市民に広くボランティアの参加・登録をよびかけ、事業の推進を図ることを目的に、イベントに参加した。

期日	実施状況
9月30日(土)	・NPOフェスティバル(東京たま未来メッセにてボランティア手作り作品の販売)
3月10日(日)	・地域デビューパーティ(学園都市センターにて、ボランティアセンターの活動紹介)

② ボランティアセンター広報誌の発行

登録ボランティアや福祉施設、市民等に対し、ボランティア活動の情報提供や啓発を目的に、ボランティアセンターだよりを発行した。またボランティアポイント制度登録者にも広報誌を送付した。

発行号	6月	9月	1月	3月	種別: 市補助事業
発行部数	5,000	5,000	5,000	5,000	
・主な内容: ボランティア活動全般に関する情報提供 ボランティア募集情報 など					前年度経費: 987,079 円

③ LINE@の活用

ボランティア活動の情報提供や啓発の発信ツールとしてLINE@を活用した。

- ・登録者数:698名(令和6年3月31日現在)
- ・配信回数:22回、ボランティアの要請がある時に配信

(3) ボランティア講座の開催・学校等への車いす体験学習

① ボランティア講座の開催

・夏休み体験ボランティア活動

中学生から概ね30歳までの青年を対象に、福祉施設等でのボランティア活動などを実施した。実施にあたり、福祉施設やボランティアグループなどの協力を得た。

期日	実施状況	
・活動期間 8月1日(火) ｝ 8月31日(木)	・参加対象：中学生から概ね30歳までの者 ・参加人数 (単位:人)	
		令和5年度
	中学生	47
	高校生	70
	大学生	24
	その他	5
合計	146	
	・申込内容 福祉施設ボランティア 点字お手紙プロジェクト 子ども食堂 ゴミ拾い 学童キャンプ	

種別：市補助事業 今年度経費： 29,227 円
前年度経費： 28,541 円

・地域の寄り添いボランティア養成講座

精神障害者をはじめ生きづらさを抱える方々に寄り添いことのできる市民を養成するとともに、そうした方々が地域の住民としてごく当たり前で暮らしていけるようなまちづくりを目指し実施した。

開催日・場所	実施状況		
・開催日 2月7日(水) ｝ 3月13日(水) ・場所 ボランティアセンター	申込者:34名 修了者:22名		
		講義内容	講師等
	1回目 2月7日	・オリエンテーション ・ボランティアセンター紹介 精神疾患についての基礎知識	ボランティアセンター 駒木野病院
	2回目 2月14日	希望する生活をおくるために ・地域精神保健福祉業務の中心行政機関 ・地域を基盤したリハビリテーション ・地域を基盤とした相談支援	八王子市 保健所 八王子ダルク はちまるサポート
	3回目 2月21日	・精神障害を抱える方の生活のしづらさについて 相談支援専門員 当事者の話	地域生活支援センター あくせす
	4回目 2月28日	ロールプレイングおよびグループワーク 精神障害者を支えるボランティアグループ紹介	地域生活支援センター あくせす 八王子精神保健福祉ボランティアの会 いっぽの会 八王子精神保健福祉ボランティアこもれびの会
	5回目 3月6日	認知症の方との関わり、傾聴	南多摩医療圏認知症疾患医療センター 平川病院
	6回目 3月13日	傾聴ボランティアグループ紹介	傾聴ボランティアグループ「こころ2」 「聴くこと」勉強会
		個人宅での傾聴ボランティア	個人ボランティア
		有償家事援助サービス ういずサービス	ういずサービス
はちまるサポーター紹介 はちまるファーム紹介 ボランティア活動実施時のお願い・注意事項		はちまるサポート ボランティアセンター	
	修了式	ボランティアセンター	

種別：市補助事業 今年度経費： 95,900 円

② 学校等への車いす等体験学習

学校等からの要請を受け、児童・生徒を中心に「福祉講話」「車いす体験」「高齢者疑似体験」「点字体験」並びに「アイマスク体験」を実施した。

期日	実施状況							
年間	・実施件数および実施学校数 (件数) (単位:件)		(実施学校数)		(単位:校)			
		令和5年度	令和4年度		令和5年度	令和4年度		
	小学校	80	55	小学校	32	29		
	中学校	17	16	中学校	9	9		
	高校	0	0	高校	0	0		
	大学	0	0	大学	0	0		
	一般	12	4	一般	9	2		
	合計	109	75	合計	50	40		
	・実施区分別							
		福祉講話 校数等	車いす体験 校数等	高齢者体験 校数等	点字体験 校数等	アイマスク体験 校数等	延件数	延人数
	小学校	29	14	13	16	8	80	3,793
	中学校	7	6	2	1	1	17	1,710
	高校	0	0	0	0	0	0	0
大学	0	0	0	0	0	0	0	
一般	0	3	9	0	0	12	192	
合計	36	23	24	17	9	109	5,695	

種別: 自主事業

今年度経費: 561,154 円

前年度経費: 122,736 円

(4) 災害ボランティアセンター事業

① 災害ボランティア活動推進委員会

本会の災害ボランティアに関する事業を総合的かつ計画的に推進するため、事務局内に横断的な委員会を設置し、必要に応じて協議を実施した。

期日	実施状況
年間	<p>第1回 4月25日(火)・第2回 5月23日(火)・第3回 7月18日(火)・ 第4回 8月30日(水)・第5回 10月17日(火)・第6回 1月16日(火)</p> <p>○主な協議内容 ・災害ボランティアセンターマニュアル改訂 ・協定締結団体との連携・BCPの作成など</p> <p>○委員数 職員11名</p>

種別: 自主事業

② 災害ボランティアリーダー養成事業

八王子から全国各地の被災地に向かう、また、八王子が被災した時、地域で助け合う仕組みの一つとして災害ボランティアリーダーを養成し、地域の防災力を高めることを目的とする。

(ア) 災害ボランティアリーダー養成講座

八王子市内において災害ボランティアセンターを立ち上げるようになった際に、その運営を担っていただく市民ボランティアの養成講座を行った。

災害ボランティアリーダー養成講座(新規登録者向け)

期日	実施状況																
・開催日 6月7日(水) ↓ 6月24日(土) ・場所 クリエイトホール 浅川市民センター	受講者 14名																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>講義内容</th> <th>講師等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回目 6月7日</td> <td>災害ボランティアリーダー養成講座概要 八王子市の地域の災害特性について</td> <td>災害ボランティア活動推進委員会 市 防災課</td> </tr> <tr> <td>2回目 6月14日</td> <td>・南浅川災害記録 ・被災地・被災者とは</td> <td>南浅川町会 役員 鈴木裕様 災害協働サポート東京 福田伸章氏</td> </tr> <tr> <td>3回目 6月21日</td> <td>・災害ボランティアセンターとは ・災害ボランティアリーダーの役割 ・令和元年台風19号 災害ボランティアセンター運営報告</td> <td>災害ボランティア活動推進委員会</td> </tr> <tr> <td>4回目 6月24日</td> <td>・災害ボランティアセンター運営訓練</td> <td>災害協働サポート東京 福田伸章氏</td> </tr> </tbody> </table>		講義内容	講師等	1回目 6月7日	災害ボランティアリーダー養成講座概要 八王子市の地域の災害特性について	災害ボランティア活動推進委員会 市 防災課	2回目 6月14日	・南浅川災害記録 ・被災地・被災者とは	南浅川町会 役員 鈴木裕様 災害協働サポート東京 福田伸章氏	3回目 6月21日	・災害ボランティアセンターとは ・災害ボランティアリーダーの役割 ・令和元年台風19号 災害ボランティアセンター運営報告	災害ボランティア活動推進委員会	4回目 6月24日	・災害ボランティアセンター運営訓練	災害協働サポート東京 福田伸章氏
		講義内容	講師等														
	1回目 6月7日	災害ボランティアリーダー養成講座概要 八王子市の地域の災害特性について	災害ボランティア活動推進委員会 市 防災課														
	2回目 6月14日	・南浅川災害記録 ・被災地・被災者とは	南浅川町会 役員 鈴木裕様 災害協働サポート東京 福田伸章氏														
3回目 6月21日	・災害ボランティアセンターとは ・災害ボランティアリーダーの役割 ・令和元年台風19号 災害ボランティアセンター運営報告	災害ボランティア活動推進委員会															
4回目 6月24日	・災害ボランティアセンター運営訓練	災害協働サポート東京 福田伸章氏															

災害ボランティアリーダー養成講座(フォローアップ編)

期日	実施状況										
・開催日 6月9日(金) 6月24日(土) ・場所 子安市民センター 浅川市民センター	対象者 45名 受講者 14名										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>講義内容</th> <th>講師等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>災害ボランティアセンター運営訓練 検討会</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・災害ボランティアセンター運営訓練</td> <td>災害協働サポート東京 福田伸章氏</td> </tr> </tbody> </table>		講義内容	講師等		災害ボランティアセンター運営訓練 検討会			・災害ボランティアセンター運営訓練	災害協働サポート東京 福田伸章氏
		講義内容	講師等								
	災害ボランティアセンター運営訓練 検討会										
	・災害ボランティアセンター運営訓練	災害協働サポート東京 福田伸章氏									

種別: 市補助事業

今年度経費: 607,409 円

前年度経費: 448,287 円

(イ) 災害ボランティアリーダー養成活動支援金の募集

「令和6年能登半島地震」による被災地支援ボランティア活動に参加するボランティアリーダーに対して助成するため、市民・企業・団体などに支援金を募集した。

期日	実施状況	
開催日 1月25日(木) ~ 3月31日(日)	・募金箱設置場所 ダイエー西八王子店 イトーヨーカドー南大沢店 京王ストア北野店 サカガミグランルパ南大沢店 長池公園自然館 農産物直営所マルシェ802 花御膳 セルフコンコース檜原SS セルフコンコース元八SS 八王子南口総合事務所 社協事務局(市役所8階) ボランティアセンター ・募金申出 株式会社内野製作所 ・募金総額 1,089,378円	
	SANWA堀之内店 スーパーオザム大楽寺店 三徳南大沢店 八王子エルシイ 道の駅八王子滝山 GMG八王子ゴルフ場 石油王のカレー セルフコンコース陣馬SS 市役所1階案内 東浅川保健福祉センター 各はちまるサポート(13か所) ボランティアセンター南大沢分室	

(ウ) 災害ボランティアリーダー養成活動助成金

「令和6年能登半島地震」による被災地支援ボランティア活動に参加するボランティアリーダーに対して2月23日から3月31日まで助成金申請募集を行ったが、申請はなかった。
令和6年度も引き続き募集を継続する。

③ 災害ボランティアセンター運営訓練

被災者・被災地域のニーズに基づき早期の復旧・復興活動を円滑かつ効率的に展開するために災害ボランティアの活動支援拠点である災害ボランティアセンターの運営訓練を実施することで地域とボランティア、行政等との連携・協働を促進し、災害に強い地域づくりを目的とし実施した。

期日	実施状況
・開催日 6月24日(土) ・場所 浅川事務所および 浅川市民センター	訓練概要 災害ボランティアセンターの一連の流れを訓練するA班および、地域連携会議、グループワークを行うB班、ボランティア活動体験を行うC班に分かれ実施した。A班には、災害ボランティアリーダーと職員にて訓練およびボランティア役を交代した。B班は地域の関係機関が参加をした。C班は協定団体である東京八王子ビートルズが参加をした。 参加者：110名
・開催日 9月16日(土) ・場所 恩方老人憩の家および 農村環境改善センター	訓練概要 災害ボランティアセンターの一連の流れを訓練するA班および、地域連携会議、グループワークを行うB班、ボランティア活動体験を行うC班に分かれ実施した。A班には、災害ボランティアリーダーと職員にて訓練およびボランティア役を交代した。B班は地域の関係機関が参加をした。C班は地域福祉応援企業であるSMBC日興証券が参加をした。 参加者：107名

④ 住民向け防災講座

期日	実施概要	講師
6月24日(土)	講座名:子ども食堂×防災×地域のつながり ~平時のつながりが災害時、力になる~ 会場:浅川市民センター 体育館 参加者:36名	全国子ども食堂支援 センター・むすびえ フードバンク八王子 川久保美紀子氏
9月16日(土)	講座名:災害に備えて安全対策を 会場:恩方農村環境改善センター 体育館 参加者:21名	八王子市防災課
1月17日(水)	講座名:大和田町のまちあるき 会場:上大和田町会館、大和田中央町会館、 大和田市民センター 参加者:29名	災害協働サポート東京 福田信章氏

⑤ 関係機関・団体との連携

大規模災害が発生した時に、相互支援や役割分担に関する協定書を関係機関・団体と締結し、有事に備えるとともに、関係維持のため、平時での連携・協働活動を実施した。

(ア) 八王子市との連携(平成18年(2006年)9月1日締結)

期日	実施状況
年間	6月24日(土) 災害ボランティアセンター運営訓練に事務所職員、福祉政策課が参加 9月16日(土) 災害ボランティアセンター運営訓練に事務所職員、福祉政策課、経営計画課が参加 10月29日(日) 八王子市総合防災訓練に参加

種別:自主事業

(イ) 東京都社会福祉協議会との連携(平成20年(2008年)4月1日締結)

期日	実施状況
年間	日常業務として、連携・協働活動を実施 ・講師派遣 6月13日(火) 災害ボランティアコーディネーター養成講座(初任者編) ・災害ボランティアセンター運営支援にかかる職員派遣 令和4年6月1日より東京ボランティア・市民活動センター運営委員会委員に職員就任

種別:自主事業

(ウ) 福島県相馬市社会福祉協議会との連携(平成28年(2016年)7月25日締結)

期日	実施状況
年間	無し

種別:自主事業

(エ) 八王子青年会議所との連携(令和元年(2019年)11月3日締結)

災害協定を締結した八王子青年会議所と相互交流事業を実施した。

期日	実施状況
年間	6月15日(木) 第1回相互交流事業 ・八王子青年会議所6月例会参加 災ボラマッチングカードゲーム実施 青年会議所出席者 38名 社協出席者 30名

種別:自主事業

(オ) 株式会社 ムラタ(大楽寺町)との連携(令和2年(2020年)8月5日締結)

災害時における燃料の優先給油に関する協定を締結

期日	実施状況
年間	9月28日(木) 地域福祉応援企業として福祉体験を実施 参加人数 6名 社協出席者 3名

種別: 自主事業

(カ) 南多摩ブロック社会福祉協議会との連携(令和2年(2020年)10月1日締結)

期日	実施状況
年間	ボランティア担当者会議を通して、市境での連携について協議を行った。

種別: 自主事業

(キ) セガサミーホールディングス株式会社(セガサミー野球部)との連携(令和3年(2021年)3月29日締結)

期日	実施状況
年間	12月 市内9福祉施設等において地域貢献活動としてボランティア活動を実施した。

種別: 自主事業

(ク) 株式会社THTマネジメント(東京八王子ビートルズ)との連携(令和3年(2021年)9月30日締結)

期日	実施状況
年間	ホームゲームでの募金活動への協力 6月24日(土) 災害ボランティア運営訓練(浅川)にボランティア役として選手・スタッフ3名参加。 10月1日(日) 赤い羽根共同募金街頭募金 選手・スタッフ4名参加。

種別:自主事業

(ケ) 明治安田生命硬式野球部との連携(令和4年(2022年)8月25日締結)

期日	実施状況
年間	無し

種別:自主事業

(コ) 市内5つのライオンズクラブとの連携(令和5年(2023年)1月17日締結)

期日	実施状況
年間	3月25日(月)第14R12第3回ガバナー諮問委員会出席 災害ボランティアリーダー支援金の協力依頼・会長表敬訪問

種別:自主事業

⑥ 災害ボランティア活動写真展
 防災・減災、共助の大切さを伝えるため、台風第19号による被災状況や災害ボランティア活動の写真を浅川事務所内で常設展示した。

⑦ 災害ボランティア情報LINE@
 市内での大規模災害発生時に災害ボランティア活動者として活動していただける市民へ向けて災害ボランティア活動者向けの連絡ツールとして、LINEを活用し情報を配信した。

期日	実施状況
年間	<ul style="list-style-type: none"> ・登録者数:145名(令和6年3月31日現在) ・配信回数:10回(不定期配信)

今年度経費: 66,000 円
 前年度経費: 180,085 円

⑧ 災害ボランティア資機材配備・管理
 大規模災害が発生した際、円滑な災害ボランティア活動が展開できるように、配備した備品を管理した。

期日	実施状況
年間	<ul style="list-style-type: none"> ・配備先 ①浅川事務所敷地内倉庫(令和2年1月設置) ②恩方事務所内防災倉庫・恩方中学校(令和2年9月設置) ③VC ④川口事務所敷地内倉庫(令和5年3月設置) ⑤南浅川春泉寺敷地内倉庫(令和6年3月設置)
	<ul style="list-style-type: none"> ・配備数 ①スコップ48・一輪車3 ②スコップ48・一輪車12 ③スコップ10・一輪車2 ④スコップ58・一輪車6 ⑤スコップ50・一輪車3

今年度経費: 1,279,821 円

(5) 車いすの無料貸出し

高齢や障害、疾病等一時的に車いすを必要とする市民を対象に、3ヶ月を単位に貸出を実施した。

期日	実施状況						
年間	<ul style="list-style-type: none"> ・保有台数 (単位:台) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>令和5年度()内新規保有</td> <td>令和4年度()内新規保有</td> </tr> <tr> <td>保有台数</td> <td>487(32)</td> <td>535(28)</td> </tr> </table>		令和5年度()内新規保有	令和4年度()内新規保有	保有台数	487(32)	535(28)
		令和5年度()内新規保有	令和4年度()内新規保有				
	保有台数	487(32)	535(28)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・貸出件数 (単位:件) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>令和5年度</td> <td>令和4年度</td> </tr> <tr> <td>延べ貸出件数</td> <td>1,764</td> <td>2,905</td> </tr> </table>		令和5年度	令和4年度	延べ貸出件数	1,764	2,905
	令和5年度	令和4年度					
延べ貸出件数	1,764	2,905					

種別: 自主事業

4. 高齢者ボランティア・ポイント制度事業

高齢者の介護予防の一環として、高齢者の社会参加及び地域参加を支援する目的で、ボランティアと活動先の調整や研修、スタンプ手帳の受領・点検等を実施した。

実施状況	※期日:年間
<ul style="list-style-type: none"> ・ 居宅ボランティアマッチング件数:13件 ・ 施設・団体からの要請コーディネート件数:9件 ・ ポイント活用申請書受付及び作成支援:788件 ・ 全体研修 12月4日(月)クリエイトホール 出席者103名 「いつまでも楽しく過ごそう!～社会参加がもたらす効果について～」 講師:村山洋史 氏 ・ 日常生活圏域研修 <ul style="list-style-type: none"> 10月12日(木) 子安市民センター 出席者25名 10月17日(火) 石川市民センター 出席者9名 10月24日(火) 午前 由井市民センター 出席者18名 10月24日(火) 午後 由木東市民センター 出席者10名 11月7日(火) 浅川市民センター 出席者19名 11月8日(水) 元八王子市民センター 出席者8名 ・ 八王子てくてくポイント登録説明会にてポイント付与対象となるボランティア活動についての注意事項等の説明を行った。(10回) ・ 高齢者ボランティアポイント制度登録者を対象としたシニア向けボランティア活動入門講座を4回開催した。(ボランティア入門講座参照) 	

種別: 市委託事業 今年度経費: 6,129,824 円
 前年度経費: 6,118,960 円

5. 重層的支援体制整備事業

「(1)相談支援」「(2)参加支援」「(3)地域づくりに向けた支援」を一体的に実施する重層的支援体制整備事業を受託し、以下の業務を実施することで住民が抱える複雑化・複合化する課題/ニーズに包括的に対応した。

(1) 相談支援

① 包括的相談支援事業

八王子まるごとサポートセンター(愛称:はちまるサポート)13か所で属性や世代を問わない包括的相談支援を実施した。

○新規開設・移転

名称	開設日	移転日	場所
はちまるサポート由井		5月22日	由井事務所内
はちまるサポート加住	10月30日		加住事務所内

(ア) はちまるサポート年間相談等実績

新規相談件数	1,048		
《内訳》			
新規継続相談	467	新規継続相談を含んでいない初回相談件数	581
↓			
新規継続相談の内容(重複あり)	令和5年度 内容別件数		
収入・生活費のこと	74		
債務について	14		
食べるものがない	18		
仕事上の不安やトラブル	5		
介護に関すること	30		
家族関係・人間関係	124		
家賃・ローンの支払いについて	14		
資金の貸付について	0		
住まいについて	67		
こころの問題に関すること	79		
子育てに関すること	26		
地域との関係について	47		
税金や公共料金の支払いについて	13		
家計全般に関すること	26		
仕事探し・就職について	39		
病気や健康、障害に関すること	125		
ひきこもり・不登校	75		
DV・虐待について	9		
その他	80		
合計	865		

(イ) CSW相談援助研修

自主研修	5回	※法政大学 宮城教授(アドバイザー研修)
市主催研修	4回	※要保護児童対策協議会研修・空き家対策研修など
外部研修	17回	※多摩精神保健福祉研修・社会福祉士会主催研修など
その他	7回	※東社協主催 社協における重層事業の取組みについて

② 多機関協働事業

包括的相談事業所等からの依頼により、複雑・複合化した課題について支援機関の協働をコーディネートし、連携支援における役割分担や支援の方向性について検討・調整等を行った。

受付件数	12件
支援会議	3回
重層的支援会議	2回

③ アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

支援が届いていない方へ支援を届けたり、支援拒否等本人との信頼関係の構築へのアプローチ
包括的相談支援事業、多機関協働事業で随時実施 ※令和5年度 訪問件数 3,667件

(2) 参加支援

① はちまるファーム 場所:小比企町

様々な生きづらさを抱え、地域社会への参加や交流が希薄となっている方々に、農地を活用した地域交流の場を提供し、地域参加の促進を図ることを目的に実施した。

定期活動:毎週木曜日午前中(延べ参加人数 86人)

イベント開催日	開催内容	当事者参加人数
10月12日	さつまいも掘り	3名
11月30日	芋煮会 大根・さといも掘り	20名
2月15日・22日	プレート作り	7名

(3) 地域づくりに向けた支援

① 地域共生のまちづくり推進セミナー

「多様性を認め自分らしくいられる場所」をテーマに、どうすればだれもが孤立せず、安心して地域の中で支えあいながら暮らすことができるのかを、実際の活動を通じて考える機会とするために、セミナーを開催した。

ZOOM参加と市内5か所(中野市民センター・クリエイトホール・南大沢市民センター・横山南市民センター・元八王子市民センター)にサテライト会場を設置し、広く市民へ啓発活動を行った。

	開催日	開催方法・内容	参加人数
第1回	11月11日	【会場視聴とZOOMでの同時配信】	ZOOM参加 60名 サテライト参加 45名 合計 105名
		・第1部 地域活動団体の実践報告 『リトリート・裏高尾の活動について』 医療法人社団清伸会 高尾厚生診療所院長 板橋 充氏 ・第2部 基調講演 『多様な若者が生き生き過ごせる地域社会づくり』 NPO法人「ゆどうふ」理事長 辻岡秀夫氏 ・第3部 『はちまるファームについて』 はちまるサポートCSW(コミュニティソーシャルワーカー) ・第4部 パネルディスカッション	

② はちまるサポーター

地域の多様な主体の参加による地域生活課題の早期発見・対応を目的とし、生活の中で気づいた課題をはちまるサポートにつなぐボランティアとして「はちまるサポーター」を設置。

市内3か所(はちまるサポート長房・はちまるサポート川口・はちまるサポート大和田)にて登録説明会・研修を行った。

開催場所	開催日	開催方法・内容	登録者人数
はちまる 長房	10月27日	はちまるサポーター説明会(参加者7名)	登録者4名
	1月30日	研修会(参加者6名)	
はちまる 川口	11月14日	はちまるサポーター説明会(参加者12名)	登録者10名
	12月21日	研修会(参加者10名)	
はちまる 大和田	11月29日	はちまるサポーター説明会(参加者21名)	登録者8名
	12月12日	研修会(参加者14名)	
			合計22名

③ 「ひきこもりなど生きづらさを抱えた方」についての勉強会【はちまる由木・由木東】

地域住民を対象に、ひきこもりの現状を知っていただき、理解を促すための勉強会を行った。

市内2か所(南大沢市民センター・由木東市民センター)に会場を設け開催した。

開催場所	開催日	開催方法・内容	参加人数
南大沢 市民セン ター	2月17日	第1部 講演「当事者理解を深めるために」 講師: 明治大学 社会科学部社会福祉学科 関水徹平准教授	30名
由木東 市民セン ター	2月18日	第2部 はちまるサポート職員による寸劇 「本人や家族が抱える葛藤」	
		第3部 ひきこもり経験者による体験談	31名
		第4部 はちまるサポート・地域ひきこもり支援活動の紹介	
			合計61名

④ 「まちあるき」【はちまる大和田】

前年度災害時の取組みに関する勉強会を開催し、実際の地域状況を住民と共有するため、まちあるきを開催した。

3つのルート(川治いルート・商店市街地ルート・土砂災害警戒区域ルート)に分かれて防災に関する資源を巡った。

開催場所	開催日	開催方法・内容	参加人数
大和田 市民セン ター	1月17日	第1部 オリエンテーション 2つのスタート地点に集合し、講師よりまちあるきの ポイント共有 第2部 まちあるき 3つのルートに分かれて、ポイント地点や防災に関する 資源を巡りゴールを目指す 第3部 ふりかえり 見たもの、感じたものをマップ上で共有	29名

種別: 市委託事業

今年度経費: 208,898,000 円

前年度経費: 173,807,000 円

6. ういずサービス事業

利用会員登録した高齢者、障害者、ひとり親家庭、産前産後、病気やけが等で日常生活を送るうえで家事援助などが必要な方に対し、登録した協力会員によるホームヘルプサービス等(有償)を行った。

・基本サービス

コーディネーターが利用会員宅を訪問し、日常生活の状況把握、有償家事援助サービスに係る情報提供、相談に応じるとともにサービス内容確認を行った。

・ホームヘルプサービス

	令和5年度	令和4年度
活動時間(単位:時間)	12,712	13,116
活動件数(単位:件数)	7,928	8,195
相談件数(単位:件数)	136	155

・会員数 (単位:名)

		令和5年度	令和4年度
利用会員数	男性	75	68
	女性	155	160
	合計	230	228
協力会員数	男性	23	24
	女性	166	174
	合計	189	198

・説明会

事業の説明と協力会員募集のための説明会を計 6回開催した。

期 日	会 場	参加者数	登録者数	(単位:名)
第1回:5月15日(月)	ボランティアセンター	7	6	
第2回:7月12日(水)		5	4	
第3回:9月22日(金)		4	4	
第4回:11月15日(水)		8	6	
第5回:1月22日(月)		8	7	
第6回:3月18日(月)		9	7	
その他個別対応		1	1	
合 計		42	35	

・協力会員「感謝の集い」「学習会」

「感謝の集い」⇒登録年数が5年以上の協力会員へ感謝状贈呈を行った。

「学習会」⇒協力会員の資質向上を目的として開催した。

(単位:名)

期 日	内 容		講 師	会 場	参加者数
7月31日(月)	感謝の集い		明治安田 生命 出前講座	八王子市学園都市センター	33
7月31日(月)	学習会	健康長寿の秘訣～ながーく元気であるために		八王子市学園都市センター	43
10月18日(水)		「睡眠」と「健康」の知恵袋講座		ボランティアセンター	5
11月27日(月)		女性のための「健康づくり応援」講座		ボランティアセンター	2
				合 計	83

・会員ニュース発行

協力会員ニュース(4回発行)

発行日・部数	内容
6月1日(木) ・200部	・「学習会、感謝の集い」(7月31日)開催のお知らせ
9月15日(金) ・191部	・学習会開催(10月18日、11月27日)のお知らせ ・職員退職のお知らせ
10月16日(月) ・98部	・学習会開催(11月27日)のお知らせ ・返信用封筒の変更について
12月15日(金) ・200部	・学習会(計3回)終了の報告、新職員の紹介 ・年未年始の活動について

利用会員ニュース(2回発行)

発行日・部数	内容
9月15日(金) ・232部	・職員退職のお知らせ ・感謝の集いの開催報告
12月15日(金) ・220部	・新職員の紹介 ・年未年始の活動について

種別: 自主事業

今年度経費: 13,968,372 円

前年度経費: 15,178,686 円

7. 生活福祉資金貸付事業

(1) 福祉資金

低所得世帯や障害者、高齢者世帯に対し、生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、用途に応じて資金の貸付を行った。

初回相談件数

	令和5年度	令和4年度
件数	1,681	721

相談件数

	令和5年度	令和4年度
件数	2,087	1,548

資金種類	令和5年度		令和4年度		
	貸付決定件数	貸付決定額	貸付決定件数	貸付決定額	
福祉資金	技能習得費	0	0	0	0
	生業費	0	0	0	0
	出産・葬祭費	0	0	0	0
	転宅費	1	167,000	0	0
	就職支度費	0	0	0	0
	住宅改修費	0	0	0	0
	福祉用具費	1	147,000	1	427,000
	障害者用自動車購入費	1	2,500,000	0	0
	療養費	0	0	0	0
	介護等費	0	0	0	0
	災害援護費	0	0	0	0
	中国残留邦人等 国民年金追納費	0	0	0	0
	その他	0	0	2	179,000
教育支援 資金	教育支援費(新規)	78	56,629,500	47	37,841,500
	就学支度費(新規)	45	5,578,000	36	7,066,000
合計		126	65,021,500	86	45,513,500

教育支援資金	(前期・継続)	10	3,039,000	17	6,021,341
	(後期・継続)	14	4,266,000	15	4,703,659

(2) 緊急小口資金

緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった低所得世帯に対し、世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、用途に応じて資金の貸付を行った。(貸付上限額:10万円)

令和5年度		令和4年度	
件数	貸付額	件数	貸付額
10	817,000	2	200,000

(3) 総合支援資金

失業により生計の維持が困難となった世帯に対し、世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、生活費等の貸付を行う事業であるが、今年度実績なし。

(4) 不動産担保型生活資金

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する高齢者世帯に対し、当該不動産を担保として生活費の貸付を行った。

令和5年度		令和4年度	
件数	貸付額	件数	貸付額
1	960,000	1	960,000

(5) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金

一定の居住用不動産を所有する要保護状態の高齢者世帯に対し、当該不動産を担保として生活費の貸付を行う事業であるが、今年度実績なし。

令和5年度		令和4年度	
件数	貸付額	件数	貸付額
0	0	0	0

※()内は当該年度終了件数

(6) 臨時特例つなぎ資金

住居がない離職者が公的給付・貸付を受けるまで生活費の貸付を行う事業であるが、今年度実績なし。

種別： 東社協委託事業 今年度経費： 17,602,583 円 (1)～(6)
前年度経費： 17,669,236 円

(7) 新型コロナウイルス感染症にかかる生活福祉資金特例貸付

① 貸付関係

貸付開始：令和2年3月25日 貸付終了：令和4年9月30日

新型コロナウイルス感染症の影響により就労収入が減収し、当座の生活費を必要とする世帯に対して資金の貸付を行った。

	累計(貸付開始～貸付終了)
相談件数	30,064

・緊急小口資金特例貸付

休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生活維持のための生活費を必要とする世帯(貸付上限額：20万円)

累計(貸付開始～貸付終了)	
申請件数	申請額
7,822	1,529,450,000

・総合支援資金特例貸付

収入の減少や失業等により生計維持が困難となり、生活再建までの生活費を必要とする世帯(貸付上限額：単身月15万円 複数月20万円 / 貸付期間3か月以内)

貸付内容	累計(貸付開始～貸付終了)	
	申請件数	申請額
総合支援資金	6,303	3,227,260,000
総合支援資金(延長)	3,071	1,598,710,000
総合支援資金(再貸付)	4,094	2,100,270,000
合計	13,468	6,926,240,000

② 償還関係

償還開始：令和5年1月1日

償還に関する手続き開始に伴う支援を行った。※特例措置：償還免除、償還猶予、少額返済

	令和5年度	令和4年度
相談件数	718	869

相談内訳	償還猶予	少額返済	償還免除	情報変更	返済方法	その他
	244	12	272	36	118	36

見守り支援開始：令和5年12月1日

償還猶予中見守り支援相談を行った。※面談相談件数

	令和5年度	令和4年度
相談件数	22	—

種別： 東社協委託事業

今年度経費： 16,936,873 円

前年度経費： 23,178,528 円

8. 受験生チャレンジ支援貸付事業

学習塾などの費用や高校・大学などの受験費用について貸付を行うことにより、一定所得以下の世帯の子どもたちの教育機会の確保を実施した。

年度	相談・貸付状況				
	種別	相談件数	申請件数	貸付決定件数	貸付決定額
令和5年度	学習塾受講貸付(中3)	1,197	197	197	37,725,600
	学習塾受講貸付(高3)	562	81	81	14,423,300
	高校受験料貸付	1,245	185	185	3,947,900
	大学受験料貸付	746	131	131	8,363,200
	合計	3,750	594	594	64,460,000
令和4年度	学習塾受講貸付(中3)	1,300	203	203	39,129,900
	学習塾受講貸付(高3)	610	90	90	16,041,600
	高校受験料貸付	1,416	198	198	4,756,600
	大学受験料貸付	786	131	131	8,403,000
	合計	4,112	622	622	68,331,100

受験生チャレンジ支援貸付事業利用者のうち、対象となる生徒が高校・大学に入学した場合等に償還免除の対象となるため、償還免除の手続きを実施した。

(償還免除の事務手続きについては、翌年度に実施のため対象は令和4年度の申請分)

年度	相談・免除状況				
	種別	相談件数	申請件数	免除決定件数	免除決定額
令和5年度	学習塾受講貸付(中3)	254	202	202	38,888,482
	学習塾受講貸付(高3)	121	90	90	16,533,160
	高校受験料貸付	249	196	196	3,695,800
	大学受験料貸付	171	129	129	8,205,000
	合計	795	617	617	67,322,442
令和4年度	学習塾受講貸付(中3)	170	121	121	22,430,180
	学習塾受講貸付(高3)	54	35	35	6,424,920
	高校受験料貸付	158	112	112	1,755,300
	大学受験料貸付	77	59	59	3,415,000
	合計	459	327	327	34,025,400

種別：市委託事業

今年度経費： 15,500,000 円

前年度経費： 17,500,000 円

9. 要支援者個別避難計画事務受託事業

・避難行動要支援者個別避難計画作成及び管理等

災害時における避難行動要支援者に対する個別避難計画作成を管理し、関係機関協力のもと作成した。

	作成要件	作成者	作成件数
①	要介護3以上の認定を受けており、施設入所していないもの	ケアマネージャー	57
②	次のいずれかに該当する障害者手帳所持者で、施設入所していない者	相談事業所	46
	◆自力避難が困難な者		
	◆避難情報の入手が困難な者		
◆避難の判断が困難			
③	75歳以上のひとり暮らし高齢者で、自力避難が困難かつ同意をするもの	民生委員	634
④	75歳以上のみの世帯(老々世帯)で、自力避難が困難かつ同意をするもの		

要件①:業務の一部を八王子介護支援専門員連絡協議会に委託・要件②:相談支援事業所へ作成を依頼

要件③④:八王子市民生委員児童委員協議会に作成を依頼

・高齢者世帯実態調査 実施準備

令和6年度に民生委員・児童委員の協力のもと実施する令和6年度高齢者世帯実態調査の実施準備を行った。

3月の民協地区定例会へ職員が出席し、事務手続きの説明および資材の配付を行った。

種別：市委託事業

今年度経費： 37,472,680 円

前年度経費： 20,609,660 円

・高齢者世帯実態調査の実施及び管理等

市内74歳以上のひとりぐらし高齢者及び75歳以上のみの世帯(老々世帯)に対する調査を民生委員に依頼し実施した。

※3年に1度、対象者について一斉に調査し(一斉調査)、その翌年・翌々年は追加や変更事項について調査を行っている。

高齢者世帯実態調査		男性	女性	合計
・基準日	4月 1日	10,873	16,337	27,210
・調査期間	年間	単身	老々	
・実施期間	4月 1日(土) ~ 7月 31日(月)	12,500	14,710	

10. 福祉サービス総合支援事業

(1) 利用者サポート事業

福祉サービスの利用に際しての苦情対応、判断能力が不十分な人の権利擁護相談、福祉サービス利用に関する相談等を受けた。

・一般相談(初回相談)本人、家族、関係機関からの相談を受けた。

初回相談内容 (単位:件)

内容	令和5年度	令和4年度
権利擁護・権利侵害に関すること	19	28
苦情相談	8	11
その他	3	7
合計	30	46

・啓発普及活動

* 社協だより・ホームページに事業紹介の掲載

(2) 地域福祉権利擁護事業

判断能力が不十分なため、権利侵害を受けやすい認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等の日常生活に不安のある方が、安心して自立した地域生活が送れるよう福祉サービスの利用援助等を実施した。

・初回相談件数 (単位:件)

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
令和5年度	48	3	24	8	83
令和4年度	47	5	20	13	85

・援助件数(専門員) (単位:回)

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
令和5年度	1,704	273	1,875	302	4,154
令和4年度	1,994	332	2,537	280	5,143

・援助件数(生活支援員) (単位:回)

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
令和5年度	828	232	1,361	114	2,535
令和4年度	922	232	1,515	99	2,768

・新規契約件数 (単位:件)

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
令和5年度	17	1	2	3	23
令和4年度	12	1	7	0	20

・契約解除件数 (単位:件)

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
令和5年度	23	0	7	3	33
令和4年度	13	0	7	1	21

・契約件数(3月末現在) (単位:件)

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
令和5年度	56	13	66	8	143
令和4年度	62	12	71	8	153

・生活支援員数(3月末現在)

62名

・生活支援員の資質向上を目的に学習会を行った。

開催日	学習内容	講師	参加者
10月12日	意思決定支援について	弁護士 水島俊彦氏	21
3月22日	事例検討	ばあとなあ東京 川崎寛氏	11

(3) 財産保全・管理サービス

要支援、要介護の状態にある高齢者の方、身体障害者等で在宅で生活している方が安心して自立した地域生活を送れるよう福祉サービスの利用援助等を実施した。

(サービス内容、利用料金については、地域福祉権利擁護事業と同様)

・初回相談件数

	高齢者	身体障害者	その他	合計
令和5年度	8	3	0	11
令和4年度	7	8	0	15

・援助件数(専門員)

	高齢者	身体障害者	その他	合計
令和5年度	398	199	0	597
令和4年度	652	131	0	783

・援助件数(生活支援員)

	高齢者	身体障害者	その他	合計
令和5年度	237	69	0	306
令和4年度	327	79	0	406

・新規契約件数

	高齢者	身体障害者	その他	合計
令和5年度	3	2	0	5
令和4年度	4	1	0	5

・契約解除件数

	高齢者	身体障害者	その他	合計
令和5年度	7	3	0	10
令和4年度	9	2	0	11

・契約件数(3月末現在)

	高齢者	身体障害者	その他	合計
令和5年度	23	6	0	29
令和4年度	27	7	0	34

(4) 苦情対応等専門相談

福祉サービスの利用に際しての苦情および判断能力の不十分な人の権利擁護相談に対する弁護士による専門相談を実施。

・相談実績 0件

種別： 東社協・市委託事業

今年度経費： 38,746,644 円

内訳： 受託 36,215,000 円

自主 2,531,644 円

前年度経費： 40,303,527 円

11. 成年後見活用あんしん生活創造事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等が判断能力の低下により、財産管理や日常生活を営むことが困難となった場合に安心して生活を継続できるよう、成年後見制度の積極的な活用を図ることを目的に実施した。

(1) 成年後見制度の利用相談

① 一般相談

(ア) 初回相談 本人、家族、関係機関からの相談を受けた。

	高齢	知的	精神	その他	合計
令和5年度	164	30	33	43	270
令和4年度	94	11	15	179	299

(イ) 継続相談・支援

本人・家族・関係機関(後見人も含めて)との相談、申立支援、連絡調整を行った。

	高齢	知的	精神	その他	合計
令和5年度	647	144	165	118	1,074
令和4年度	339	63	160	231	793

② 専門相談

弁護士・・・第2火曜日 午後2時～4時
 司法書士・・・第3火曜日 午後2時～4時
 相談場所・・・市役所 1階 権利擁護相談室

	令和5年度			令和4年度		
	弁護士	司法書士	合計	弁護士	司法書士	合計
相談件数	17	12	29	19	15	34

③ 啓発普及活動

(ア) 広報活動

*社協だより・ホームページに事業紹介の掲載

*パンフレット「成年後見制度を活用しよう」配布

(イ) 成年後見制度講演会

開催日	内容	場所	参加者	講師
第1回 8月25日(金)	成年後見制度と相続	クリエイトホール 視聴覚室	31名	長谷川 敬祐 弁護士 (東京弁護士会所属)
第2回 1月22日(月)	寸劇で学ぶ成年後見制度 ～成子と後見物語～	クリエイトホール 視聴覚室	13名	東京司法書士会三多摩支会 家事事件対策部 成年後見対策委員会

(ウ) 成年後見制度学習会

開催日	内容	場所	参加者	講師
第1回 4月14日(金)	成年後見制度 基本のキ	元八王子 事務所2階 市民集会所	10名	鈴木 千沙 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第2回 4月25日(火)	成年後見制度 基本のキ	館事務所2階 市民集会所	13名	鈴木 千沙 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第3回 5月18日(木)	ご存じですか? 家族信託と成年後見制度	クリエイト ホール 第2学習室	13名	村野 涼太 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第4回 5月30日(火)	ご存じですか? 家族信託と成年後見制度	生涯学習センター 南大沢分館 視聴覚室	13名	村野 涼太 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第5回 7月20日(木)	成年後見制度 基本のキ	由木東市民 センター 会議室1・2	8名	鈴木 奈加子 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第6回 8月1日(火)	成年後見制度 基本のキ	大和田市民 センター 会議室1・2	11名	鈴木 奈加子 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第7回 10月24日(火)	成年後見制度 基本のキ	由井事務所 2階 市民集会所	15名	鈴木 千沙 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第8回 11月7日(火)	後見人との関わり方～役割と連携～	オンライン (Zoom)	15名	岡 明生 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第9回 12月13日(水)	成年後見制度～申立手続きと書類～	クリエイト ホール 第7学習室	18名	鈴木 千沙 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第10回 2月15日(木)	成年後見制度 基本のキ	加住市民 センター 多目的室1	16名	鈴木 千沙 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第11回 3月13日(水)	後見人との関わり方～役割と連携～	オンライン (Zoom)	6名	岡 明生 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)

(エ) 出前講座

i 成年後見制度について(はち・たま健康友の会西部支部恩方地区)

開催日	場所	参加者
11月17日(金)	恩方市民センター 会議室1	10名

ii 地域福祉権利擁護事業について(就労移行支援事業所ウェルビー八王子駅前センター)

開催日	場所	参加者
1月11日(木)	ウェルビー 八王子駅前センター	16名

(オ) 講師派遣

i 事業説明(八王子市介護支援専門員研修会)

開催日	場所	参加者
5月25日(木)	認定審査室A	動画配信による研修

ii 成年後見制度について(高齢者あんしん相談センター追分(家族のための介護者交流会))

開催日	場所	参加者
11月21日(火)	八王子市中央図書館 第2会議室	16名

iii 事業説明(八王子市 生活福祉4課)

開催日	場所	参加者
11月24日(金)	職員会館	

iv 成年後見制度と地域福祉権利擁護事業(高齢者あんしん相談センター由木東・南大沢・堀之内合同)
(令和5年度介護支援専門員向け勉強会)

開催日	場所	参加者
12月1日(金)	南大沢文化会館	32名

v 成年後見制度学習会(NPO法人なみき福祉会)

開催日	場所	参加者
1月25日(木)	クリエイトホール 第6学習室	20名

(2) 成年後見人等への支援

① 相談援助件数

(ア) 初回相談件数 (単位:件)

	高齢	知的	精神	その他	合計
令和5年度	5	1	3	4	13
令和4年度	6	2	1	4	13

(イ) 継続相談・支援 (単位:件)

	高齢	知的	精神	その他	合計
令和5年度	73	13	44	16	146
令和4年度	103	7	17	21	148

② 後見人サポート

(ア) 専門職後見人交流会

開催日	場所	参加者
第1回 11月28日(火)	クリエイトホール 第2学習室	25名
第2回 2月21日(水)	クリエイトホール 第2学習室	18名

(イ) 親族後見人交流会

開催日	場所	参加者
第1回 8月24日(木)	クリエイトホール 第5学習室	3名
第2回 1月26日(金)	クリエイトホール 第5学習室	2名

③ 市民後見人への支援

(ア) 市民後見人(社会貢献型後見人)の育成・活用

- i 市民後見人候補者として37名登録 うち 15名が実習活動中
- ii 令和5年度の市民後見人の受任件数は5件。
- iii 市民後見人(社会貢献型後見人)連絡会

開催日	場所	参加者
3月18日(月)	クリエイトホール 第2学習室	13名

(イ) 市民後見人養成事業

- i 市民後見人養成専門講習会(4日間17時間)

日程	場所	参加者	内容
10月3日 6日 12日 2月6日	・東京たま未来メッセ第7学習室 ・学園都市センター 第2セミナー室	令和5年度新規登録者6名	・成年後見制度や関連法について ・後見人活動報告の演習 ・意思決定支援、対人援助技術に関する講義

(3) 地域ネットワークの活用

① 専門職との連携

(ア) リーガルサポート八王子地区交流会

開催日	場所	参加者
10月18日(水)	クリエイトホール第5学習室	13名

(イ) 八王子市福祉関係機関等・行政・中核機関・ぱあとなあ東京の情報交換会

開催日	場所	参加者
1月29日(月)	オンライン(Zoom)	

② 高齢者あんしん相談センター関係

(ア) 高齢者あんしん相談センター元八王子 多職種相談会(LEAF)に参加

	開催日	場所
第1回	9月15日(金)	オンライン (Zoom)
第2回	11月17日(金)	オンライン (Zoom)
第3回	1月19日(金)	オンライン (Zoom)

(4) 法人後見監督

令和5年度は市民後見人5名が受任し、すべて社協が法人後見監督を受任した。
令和5年度3月末現在、市民後見人9名(被後見人10名)の後見監督業務を行っている。

受任件数(3月末現在)

	新規受任	終了	受任件数
令和5年度	5	4	10
令和4年度	3	1	9

市民後見人への相談援助件数 (単位:件)

	高齢	知的	精神	その他	合計
令和5年度	290	31	0	13	334
令和4年度	63	16	0	11	90

(5) 法人後見

令和5年度3月末現在1名の法人後見を行っている。

受任件数(3月末現在)

	新規受任	終了	受任件数
令和5年度	0	3	1
令和4年度	1	0	4

相談援助件数 (単位:件)

	高齢	知的	精神	その他	合計
令和5年度	124	0	70	78	272
令和4年度	86	0	42	91	219

(6) 支援検討会

成年後見制度等に関する支援方法や利用者にとって適切な後見人等の検討を行うため、
弁護士・司法書士・社会福祉士・行政職員等から構成される検討会を開催した。

	開催日	検討件数
第1回	4月26日(水)	1件
第2回	5月24日(水)	1件
第3回	8月23日(水)	2件
第4回	9月27日(水)	1件
第5回	10月25日(水)	3件
第6回	3月27日(水)	1件

種別: 市委託事業 30,112,911 円
 今年度経費: 受託 28,692,400 円
 内訳: 自主 1,420,511 円
 前年度経費: 28,973,908 円

12. 学童保育事業

家庭の都合で放課後帰宅しても適切な保護が受けられない児童に対して、家庭に代わり保護し、児童と保護者が安心できる居場所を提供した。

異年齢集団で行う様々な活動を通じて、児童が健全に成長するよう保育を実施した。

期日	施状況																																																
4月	・26学童保育所(37か所)を受託運営 八王子市による待機児解消のための一時的な措置として、7か所で小学校の特別教室等を使用した「分室」を開設。既存の学童保育所(本館)と合わせて運営を受託。																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設数</td> <td>26(37か所)</td> <td>31(42か所)</td> <td>34(45か所)</td> </tr> <tr> <td>児童数</td> <td>2,395名</td> <td>2,899名</td> <td>2,978名</td> </tr> </tbody> </table>		令和5年度	令和4年度	令和3年度	施設数	26(37か所)	31(42か所)	34(45か所)	児童数	2,395名	2,899名	2,978名																																				
	令和5年度	令和4年度	令和3年度																																														
施設数	26(37か所)	31(42か所)	34(45か所)																																														
児童数	2,395名	2,899名	2,978名																																														
	受託施設名/在籍児童数(名) (4月1日現在) ☆分室運営施設																																																
	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>☆寺町/120</td> <td>第十小②/24</td> <td>館ヶ丘/23</td> <td>七国小②/50</td> <td>☆宮上/80</td> <td>長池①/24</td> </tr> <tr> <td>千人町①/80</td> <td>中野/61</td> <td>寺田①/35</td> <td>浅川①/108</td> <td>秋葉台①/44</td> <td>長池②/60</td> </tr> <tr> <td>千人町②/61</td> <td>清水小/106</td> <td>寺田②/44</td> <td>浅川②/40</td> <td>秋葉台②/70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>台町①/131</td> <td>☆大和田小/122</td> <td>加住小/63</td> <td>由木西小/17</td> <td>秋葉台③/33</td> <td></td> </tr> <tr> <td>台町②/50</td> <td>久保山①/60</td> <td>☆片倉台/67</td> <td>松が谷/59</td> <td>秋葉台④/21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第八小/49</td> <td>久保山②/36</td> <td>高嶺小/70</td> <td>南大沢/51</td> <td>☆まつぎ/105</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第十小①/156</td> <td>長房/60</td> <td>☆七国小①/131</td> <td>南大沢西/31</td> <td>下柚木/53</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td colspan="5">2,395名 (うち要介助児童 33名)</td> </tr> </tbody> </table>	☆寺町/120	第十小②/24	館ヶ丘/23	七国小②/50	☆宮上/80	長池①/24	千人町①/80	中野/61	寺田①/35	浅川①/108	秋葉台①/44	長池②/60	千人町②/61	清水小/106	寺田②/44	浅川②/40	秋葉台②/70		台町①/131	☆大和田小/122	加住小/63	由木西小/17	秋葉台③/33		台町②/50	久保山①/60	☆片倉台/67	松が谷/59	秋葉台④/21		第八小/49	久保山②/36	高嶺小/70	南大沢/51	☆まつぎ/105		第十小①/156	長房/60	☆七国小①/131	南大沢西/31	下柚木/53		合計	2,395名 (うち要介助児童 33名)				
☆寺町/120	第十小②/24	館ヶ丘/23	七国小②/50	☆宮上/80	長池①/24																																												
千人町①/80	中野/61	寺田①/35	浅川①/108	秋葉台①/44	長池②/60																																												
千人町②/61	清水小/106	寺田②/44	浅川②/40	秋葉台②/70																																													
台町①/131	☆大和田小/122	加住小/63	由木西小/17	秋葉台③/33																																													
台町②/50	久保山①/60	☆片倉台/67	松が谷/59	秋葉台④/21																																													
第八小/49	久保山②/36	高嶺小/70	南大沢/51	☆まつぎ/105																																													
第十小①/156	長房/60	☆七国小①/131	南大沢西/31	下柚木/53																																													
合計	2,395名 (うち要介助児童 33名)																																																

<p>7月20日～ 8月2日の内 3日～5日</p>	<p>○昼食提供の実施</p> <p>八王子市による夏季休業中の児童の健康維持増進や保護者の負担軽減を図ることを目的とした子育て支援策</p> <p>実施施設名/参加児童数(名)</p> <table border="1" data-bbox="546 294 1310 574"> <tr> <td>七国小① /260</td> <td>浅川① /184</td> <td>由木西小 /60</td> <td>片倉台 /214</td> <td>久保山① /210</td> <td>高嶺小 /206</td> </tr> <tr> <td>七国小② /114</td> <td>浅川② /76</td> <td>柏木小 /174</td> <td>台町① /334</td> <td>久保山② /127</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第八小 /229</td> <td>清水小 /349</td> <td>大和田小 /280</td> <td>台町② /146</td> <td>中野 /88</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td colspan="5">3,051名 (利用率90.8%) ※利用率=参加児童/登所児童</td> </tr> </table>	七国小① /260	浅川① /184	由木西小 /60	片倉台 /214	久保山① /210	高嶺小 /206	七国小② /114	浅川② /76	柏木小 /174	台町① /334	久保山② /127		第八小 /229	清水小 /349	大和田小 /280	台町② /146	中野 /88		合計	3,051名 (利用率90.8%) ※利用率=参加児童/登所児童																				
七国小① /260	浅川① /184	由木西小 /60	片倉台 /214	久保山① /210	高嶺小 /206																																				
七国小② /114	浅川② /76	柏木小 /174	台町① /334	久保山② /127																																					
第八小 /229	清水小 /349	大和田小 /280	台町② /146	中野 /88																																					
合計	3,051名 (利用率90.8%) ※利用率=参加児童/登所児童																																								
<p>12月29日(金) 、30日(土)</p>	<p>○年末特別保育の実施</p> <p>学童保育所在籍児童の健全育成と保護者の就労支援及び小1の壁の解消を目的として実施。八王子市内の学童保育所初の取り組みとなった。</p> <p>実施施設名/利用児童数(名)</p> <table border="1" data-bbox="546 778 1310 890"> <tr> <td>千人町② /2</td> <td>大和田小 /2</td> <td>浅川① /2</td> <td>七国小① /3</td> <td>柏木小 /1</td> <td>秋葉台 ②/5</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td colspan="5">15名 (自施設又は同学区内利用児童率73%)</td> </tr> </table> <p>※寺町学童保育所は前日にキャンセルが発生したため開所せず。</p>	千人町② /2	大和田小 /2	浅川① /2	七国小① /3	柏木小 /1	秋葉台 ②/5	合計	15名 (自施設又は同学区内利用児童率73%)																																
千人町② /2	大和田小 /2	浅川① /2	七国小① /3	柏木小 /1	秋葉台 ②/5																																				
合計	15名 (自施設又は同学区内利用児童率73%)																																								
<p>10月～3月</p>	<p>○交流行事</p> <p>他施設との交流やスポーツ体験を通して、心身の発達を促し、協調性、社会性、主体性を育みます。</p> <table border="1" data-bbox="546 1094 1055 1442"> <thead> <tr> <th></th> <th>参加施設数 (会場数)</th> <th>参加児童数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドッジボール 大会</td> <td>37施設 (8会場)</td> <td>☆1,111 名</td> </tr> <tr> <td>サッカー大会</td> <td>27施設 (6会場)</td> <td>☆602 名</td> </tr> <tr> <td>卓球大会</td> <td>18施設 (5会場)</td> <td>244名</td> </tr> <tr> <td>高学年交流行 事</td> <td>10施設</td> <td>40名</td> </tr> </tbody> </table> <p>☆ 他の指定管理事業者の参加あり</p> <p>○スポーツプログラムの実施</p> <p>学童保育所と放課後子ども教室の両事業の一体型の一層の推進につなげるため、民間事業者(元プロ選手等)を活用した事業に参加</p> <table border="1" data-bbox="546 1582 994 1786"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施施設 数</th> <th>参加児童数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サッカー教室</td> <td>18施設</td> <td>293名</td> </tr> <tr> <td>野球教室</td> <td>7施設</td> <td>164名</td> </tr> </tbody> </table> <p>○スポーツ東京案内事業の活用</p> <p>スポーツ指導者(日本スポーツ協会公認)の派遣を依頼し、スポーツやレクリエーション体験の機会を提供する。</p> <table border="1" data-bbox="546 1926 994 2206"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施施設 数</th> <th>参加児童数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツ チャンバラ</td> <td>4施設</td> <td>171名</td> </tr> <tr> <td>カバディ</td> <td>2施設</td> <td>109名</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>7施設</td> <td>186名</td> </tr> </tbody> </table> <p>☆その他: ティーボール、 フライングディスク、 ポッチャ、吹き矢</p> <p>○セガサミー野球部地域貢献活動受け入れ</p> <p>セガサミー野球部員による野球教室開催。野球体験の機会を提供する。</p> <table border="1" data-bbox="546 2310 805 2450"> <thead> <tr> <th>実施施設 数</th> <th>参加児童 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3施設</td> <td>113名</td> </tr> </tbody> </table>		参加施設数 (会場数)	参加児童数	ドッジボール 大会	37施設 (8会場)	☆1,111 名	サッカー大会	27施設 (6会場)	☆602 名	卓球大会	18施設 (5会場)	244名	高学年交流行 事	10施設	40名		実施施設 数	参加児童数	サッカー教室	18施設	293名	野球教室	7施設	164名		実施施設 数	参加児童数	スポーツ チャンバラ	4施設	171名	カバディ	2施設	109名	その他	7施設	186名	実施施設 数	参加児童 数	3施設	113名
	参加施設数 (会場数)	参加児童数																																							
ドッジボール 大会	37施設 (8会場)	☆1,111 名																																							
サッカー大会	27施設 (6会場)	☆602 名																																							
卓球大会	18施設 (5会場)	244名																																							
高学年交流行 事	10施設	40名																																							
	実施施設 数	参加児童数																																							
サッカー教室	18施設	293名																																							
野球教室	7施設	164名																																							
	実施施設 数	参加児童数																																							
スポーツ チャンバラ	4施設	171名																																							
カバディ	2施設	109名																																							
その他	7施設	186名																																							
実施施設 数	参加児童 数																																								
3施設	113名																																								

通年	○学童保育管理アドバイザー制度		
	<ul style="list-style-type: none"> ・学童保育管理アドバイザーを青木紀久代氏(臨床心理士)に委嘱し、入所児童、保護者対応、職員のメンタルヘルス及び保育の質の向上など、現場が抱える総合的な課題への助言、指導を実施。 ・学童保育相談員2名(臨床心理士)を継続雇用し、施設において気になる子を中心に巡回相談を実施 ・「学童保育相談員だより」や保護者向けおたより「学童保育 相談員通信」を発行し、啓発活動を実施 ・ケースカンファレンスのスキルアップを目的とした保育実践研修を実施 		
	○職員研修		
	保育の充実、職員の資質向上を目指し研修委員会を組織し、各種研修を企画実施		
	職員研修	参加人数	資格取得研修
	集合研修(7回)	180名	放課後児童支援員認定資格研修
	応急救護研修(13回)	176名	放課後児童支援員資質向上研修
	SDGs研修会	48名	普通救命講習
	保育実践研修	284名	
	保育体験研修	40名	
外部研修		参加人数	
特別支援教育シンポジウム		13名	
地域子育て支援機関研修		17名	
東京都放課後子ども総合プラン研修		25名	
東京都児童館等職員研修		10名	
東京都ぜん息・食物アレルギー研修		5名	
全国こどもの健全育成養成セミナー		14名	
○延長保育			
実施時間: ①通年 18:30~19:30			
②土曜日・三季休業期 8:00~8:30			
	令和5年度	令和4年度	令和3年度
延べ利用児童数	27,593名	32,532名	34,831名

種別: 指定管理

今年度経費: 1,041,016,133 円

前年度経費: 1,098,954,848 円

13. 放課後子ども教室事業

八王子市から地域団体で実施が困難な地域の放課後子ども教室事業の管理運営を受託。他の地域団体と協働しながら放課後及び三季休業期に小学校の校庭や施設を活用し、子どもたちに放課後の安全、安心な居場所を提供。学び、体験、遊び、交流活動を通じて、次代を担う子どもたちの健全育成を図る。

期日	実施状況
通年 (小学校の予定に合わせる)	○実施の小学校 ・松木小(週5回 雨天中止) ・長池小(週5回 雨天時は教室利用) ・柏木小(週2回(水・金) 雨天時、三季休業期間は中止)
	○内容 対象児童: 小学校1年生~6年生 実施回数: 週5回(月~金)12月29日~1月3日を除く (1) 遊びの場、学びの場の提供(安全管理員が見守りを実施) (2) 利用児童の登録、傷害保険受付等の事務処理 (3) 利用児童の名簿作成。 (4) 学校や地域関係団体との連絡調整。 (5) 委託料の会計管理。 (6) 関係書類の作成及び提出。

種別: 委託事業

今年度経費: 1,642,418 円

前年度経費: 2,296,786 円

14. 歳末たすけあい運動事業

共同募金の一環として、「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、歳末たすけあい運動を実施した。町会・自治会・管理組合、シニアクラブ、民生委員等の支援による募金及び大型店舗の募金箱に寄せられた募金を、東京都共同募金会へ送金した。

運動期間：12月1日～3月末日 (単位：円)

収入	令和5年度	令和4年度
町会・自治会・管理組合募金	1,745,606	1,980,431
一般市民・団体等募金	3,231,247	3,535,756
シニアクラブ関係募金	406,811	350,270
福祉バザー等売上金	626,030	1,249,125
市内大型店舗募金箱募金	1,144,539	1,102,662
街頭募金	0	0
繰越金	618,985	104,808
合計	7,773,218	8,323,052

支出	(単位：円)
事務費	750,000
事業費(バザー経費等)	0
東京都共同募金会納入金 ※	6,838,351

※ 募金+事業収益-事務費収入

・はちまるサポートと連携した自主活動における販売活動収益等を歳末たすけあい募金に繰り入れた。

項目	売上金
NPOフェスティバル	14,500
福祉バザー(道の駅)	112,450
社協窓口	8,550
地域のイベント出店	490,530
合計	626,030

15. 恩方老人憩の家管理運営事業

高齢者の福祉増進を図るため、会議室、講習室、娯楽室等の貸出と図書室、浴室、電位治療器、マッサージ器等を提供した。また、市民を対象に教室・行事等を開催した。

・高齢者(60歳以上)施設(無料)

	個人利用者数	団体利用者数	利用者数合計
令和5年度	6,486	3,190	9,676
令和4年度	5,634	3,344	8,978

・貸出、提供日時

内容	利用日	時間
個人利用 電位治療器、マッサージ	毎日	午前9時から午後4時まで
カラオケ、囲碁、将棋	毎週水・木・金曜日	午前9時から午後4時まで
浴室	毎週水・木・金曜日	午前11時から午後3時まで

・教室(6月～11月に開講 全10回 参加者数は実績延べ人数)

	いきいき体操	健康体操	書道	初級ウクレレ	写仏	編み物	合計
参加者数	147	133	154	105	65	102	706

・自主事業(講座・行事)

・講座

講座名	施状況
高齢者のためのパソコン塾 「ワード・エクセルの基礎からの活用」	・参加者(実績延べ):27名 ・開催日:6月6・13・20・27日、7月4日 10月3・10・17・24、31日 2月6・20・27日、3月5日
年賀状作成講座	・参加者:9名 ・開催日:11月21日(火)・28日(火)
知って得する講座 「フレイル予防」	・参加者:16名 ・開催日:11月7日(火)

・行事

文化祭 10月26日(木)・27日(金)	・来場者数 307人 作品展:教室+サークル 計81名 演芸発表:教室+サークル+個人 計97名
七夕まつり	・来場者、出演者数 計99名
ひな祭り	・来場者、出演者数 計204名

・合同自衛消防・防災訓練
開催日 11月30日(木)

種別: 指定管理

今年度経費: 11,551,734 円
前年度経費: 10,022,000 円

16. 長房ふれあい館管理運営事業

市民相互の親睦と高齢者の福祉増進を図るため、会議室、集会室、娯楽室等の貸出と、浴室、電位治療器、マッサージ器等を提供した。また、市民を対象に教室・行事等を開催した。

・高齢者(60歳以上)施設(無料)

	個人利用者数	団体利用者数	利用者数合計	団体利用件数
令和5年度	33,012	8,732	41,744	1,513
令和4年度	24,403	7,218	31,621	1,391

・貸出、提供日時

	内容	利用日	時間
個人利用	電位治療器、マッサージ	毎日	午前9時から午後4時まで
	カラオケ、囲碁、将棋	毎週水・木・金曜日	午前9時から午後4時まで
	浴室	毎週水・木・金曜日	午前11時から午後3時まで

・一般利用(有料)

	利用者数合計	団体利用件数
令和5年度	37,939	3,333
令和4年度	33,723	3,013

・貸出、提供日時

	内容	利用日	時間
団体利用	娯楽施設の 空き部屋(浴室を除く)	毎日(水・木・金曜日の和室・ 娯楽室除く)	午前9時から午後9時30分まで

・自主事業(教室・行事・作品展)

・教室

	フラダンス(月)	フラダンス(水)	健康体操	リラックスヨガ	そば打ち	ズンバ	合計
参加者数	407	436	397	497	82	399	2,218

・文化祭

- ・開催日 10月14日(土)・15日(日)
- ・場所 会議室(作品展)
多目的室1+2
(体験コーナー)
- ・作品展 来場者数 470人
14団体+2個人(出展数313点)
- ・体験コーナー 参加者数 56人
参加団体 5団体

・イベント・講座

『ザ・クラスメイツの歌声広場』等 9回開催

種別： 指定管理 今年度経費： 38,983,000 円
前年度経費： 38,252,605 円

17. 自動販売機設置事業

・設置台数、収益金額

自動販売機	自動販売機		証明写真機	
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
設置台数(台)	32	32	2	2
手数料収入(円)	13,032,620	12,001,646	1,013,348	1,113,784

・自動販売機の設置場所

八王子市役所本庁舎(6台)、八王子市役所職員会館(2台)、富士森体育館(3台)、富士森体育館分館(2台)、富士森テニスコート(3台)、八王子駅北口地下駐車場(4台)、市民球場(2台)、長房ふれあい館(1台)、八王子市営霊園(3台)、八王子市保健所(1台)、恩方老人憩の家(1台)、ケアホームいろどり(民有地 1台)、ウイングス(民有地 1台)、八王子保育専門学院(民有地 1台)、清明園(民有地 1台)

・自動販売機における助成金額： 1,500,000 円
 (内訳) 八王子市身体障害者福祉協会 300,000 円
 NPO法人 八王子視覚障害者福祉協会 300,000 円
 八王子市聴覚障害者協会 300,000 円
 八王子市手をつなぐ親の会 300,000 円
 八王子障害者協議会 300,000 円

・証明写真機の設置場所

八王子市役所本庁舎(1台)、八王子駅南口総合事務所(1台)

18. 共同募金運動に関する事業

(1) 赤い羽根共同募金運動

共同募金八王子地区協力会として共同募金運動地区募金を取りまとめ、東京都共同募金会へ送金した。

期日	実施状況		
年間		令和5年度	令和4年度
	目標額(円)	8,500,000	8,500,000
	達成額(円)	3,919,841	4,569,297
	達成率(%)	46.1%	53.8%
協力団体： 町会・自治会・管理組合、市内ライオンズクラブ、 ロータリークラブ、八王子市シニアクラブ連合会、 八王子市民生委員児童委員協議会等			

10月1日(日)、2日(月) 八王子駅北口にて東京八王子ビートルズや
障害者団体(クレヨンハウス・にんじんの家)と街頭募金を実施

(2) 赤い羽根共同募金地域配分

共同募金八王子地区協力会の共同募金配分推せん委員会において、地域配分(B配分)の申請を受付し、東京都共同募金会へ推せんに行った。

		令和5年度	令和4年度
・申請受付締切	11月3日(金)	受付団体数 46	42
・募金会への推せん日	1月30日(火)	配分申請額 7,235,000	7,371,000
		配分推せん額 2,960,000	3,160,000
		配分決定額 2,960,000	3,160,000